

Windows

Macintosh

ワイヤレスファイルトランスミッター

WFT-E1

ネットワーク設定ガイド

WFT-E1 Utility Ver.2 対応版



本書の内容と構成について

WFT-E1 を使用して無線LAN、有線LANで画像転送するためには、画像を転送するパソコンをFTPサーバーとして機能させる必要があります。また、WFT-E1からパソコンに画像を転送するためには、適切な通信設定を行う必要があります。

本書では、最もシンプルな画像転送ネットワークを構築していただくことを目的として、パソコンをFTPサーバーとして機能させる方法と通信設定の方法、および無線LAN、有線LANで画像を転送して、パソコンに転送された画像を見るまでの手順を説明しています。

なお、本書で紹介しているIPアドレスや、認証方式／暗号化／SSIDなどのセキュリティに関する設定内容は一例です。お使いの使用環境に合わせて適切な設定を行ってください。

また、Windowsのインフラストラクチャーでは、ルーター機能を備えた無線LANアクセスポイントとFTPサーバーが無線LAN、または有線LANで接続・通信できていることを前提に説明しています。

本書は、WindowsとMacintosh別の説明と、トラブルシューティング、資料で構成されています。下記の目次の項目をクリックして、目的のページを参照してください。

なお、カメラ操作につきましては、カメラの使用説明書を読まれていることを前提に説明しています。また、本文中のメニュー画面は、EOS-1Ds Mark IIのものを使用しています。

目次

Windows

- 1 パソコンを準備する
- 2 無線LANによる画像転送
インフラストラクチャー
- 3 無線LANによる画像転送
アドホック
- 4 有線LANによる画像転送

Macintosh

- 1 無線LANによる画像転送
インフラストラクチャー
- 2 無線LANによる画像転送
アドホック
- 3 有線LANによる画像転送

トラブルシューティング

資料：LANの設定をカメラで変更する

EOS 20Dをご使用のお客様へ

EOS 20DのファームウェアがVer. 2.0.0以上、WFT-E1のファームウェアがVer. 2.0.1以上である必要があります。

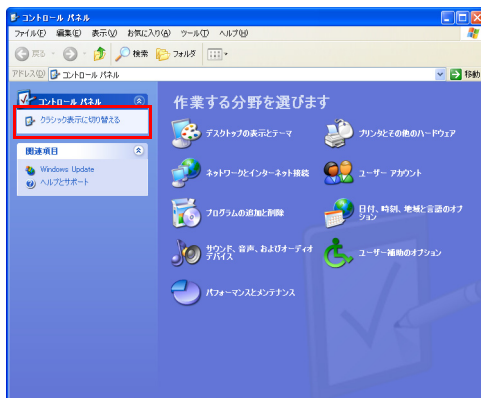
バージョンが古い場合は、ファームウェアのバージョンアップを行ってください。

パソコンを準備する

FTPサーバーの機能をインストールする	4
FTPサーバーとして機能するように設定する	10
ファイアウォールの設定を変更する	12

Windows XPをお使いの方へ

コントロールパネルの表示を、以下の手順でクラシック表示にしておいてください。
[スタート] ボタン→ [コントロールパネル] を選び、[コントロールパネル] の画面で [クラシック表示に切り替える] をクリックします。



FTPサーバーの機能をインストールする

画像を転送するパソコン（Windows XP、またはWindows 2000）をFTPサーバーとして機能させるために、インターネット インフォメーション サービス（IIS）をインストールします。インターネット インフォメーション サービスは、Windows XP、またはWindows 2000のCD-ROMを使ってインストールすることができます。パソコンにインストールされているOSのCD-ROMを用意してください。

ここでは、Windows XPを使って説明しますが、Windows 2000もおなじ手順でインストールすることができます。すでにIISがインストールされているときは、次項の『FTPサーバーとして機能するように設定する』に進んでください。

Windows XP Home Editionは、インターネットインフォメーションサービスに対応していません。必ずWindows XP Professionalをお使いください。

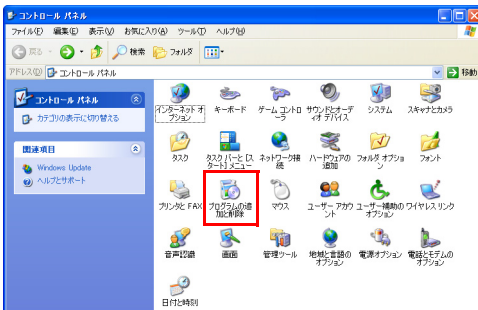
Windows XPのCD-ROMは、手順7までパソコンにセットしないでください。

1 [スタート] ボタン→ [コントロールパネル] を選ぶ



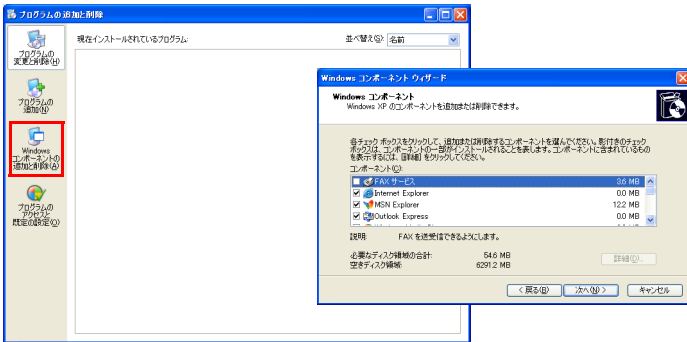
2 [プログラムの追加と削除] をダブルクリックする

- Windows 2000では、[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。



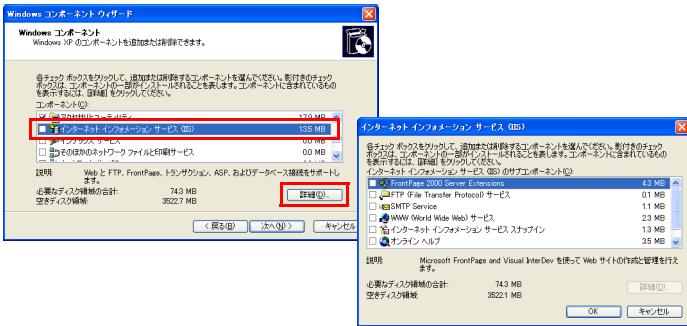
3 [Windowsコンポーネントの追加と削除] を押す

▶ [Windowsコンポーネントウィザード] が表示されます。



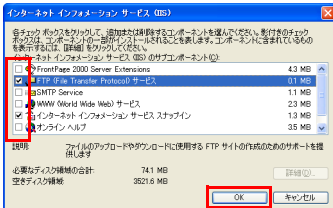
4 [インターネット インフォメーション サービス (IIS)] をダブルクリックする

▶ [インターネット インフォメーション サービス (IIS)] の詳細が表示されます。

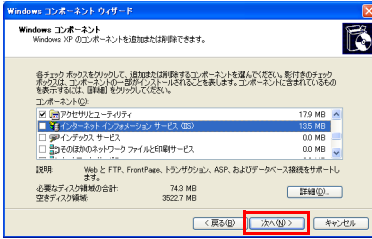


5 [FTP (File Transfer Protocol) サービス] にチェックを入れる

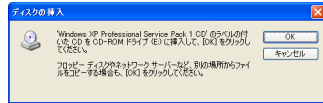
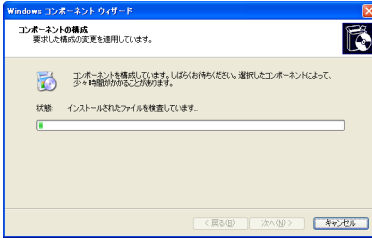
- ▶ [インターネット インフォメーション サービス スナップイン] と [共通コンポーネント] にもチェックが入ります。
- [OK] ボタンを押して、[Windowsコンポーネントウィザード] に戻ります。



6 [次へ] ボタンを押す

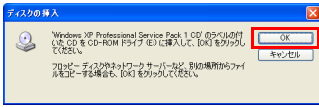


- ▶ インストールが始まり、[ディスクの挿入] メッセージが表示されます。なお、パソコンによっては、このメッセージが表示されないままインストールが完了することがあります。

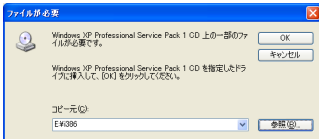


7 OSのCD-ROMをパソコンにセットして [OK] ボタンを押す

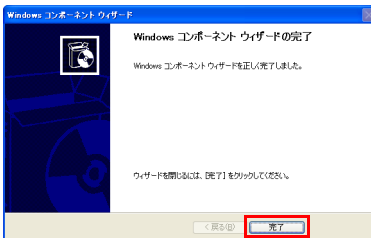
- ▶ インストールが再開され、最後に完了画面が表示されます。



- [ファイルが必要] のメッセージが表示されたときは、[参照] ボタンを押して、[マイコンピュータ] を選び、OSのCD-ROMがセットされているドライブを開きます。次に、[i386] フォルダを開いて [開く] ボタンを押し、[ファイルが必要] メッセージ画面の [OK] ボタンを押すとインストールが再開されます。



- [完了] ボタンを押すと、インターネット インフォメーション サービス (IIS) のインストールが完了します。



- インターネット インフォメーション サービス (IIS) がインストールされたことを、次のページの手順で確認してください。

W

1

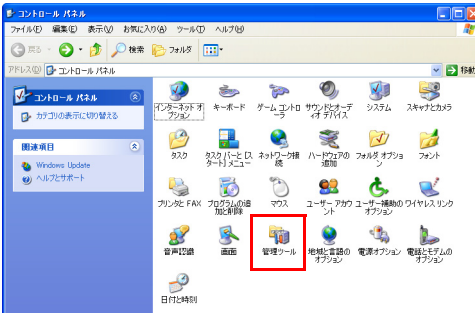
パソコンを準備する

インストールの確認

1 [スタート] ボタン→ [コントロールパネル] を選ぶ

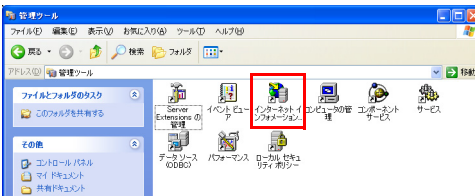


2 [管理ツール] をダブルクリックする



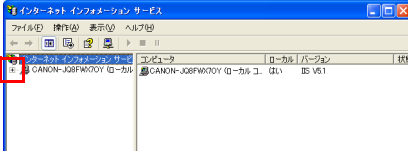
3 [インターネット インフォメーション サービス] をダブルクリックする

- Windows 2000では、[インターネット サービス マネージャ] をダブルクリックします。



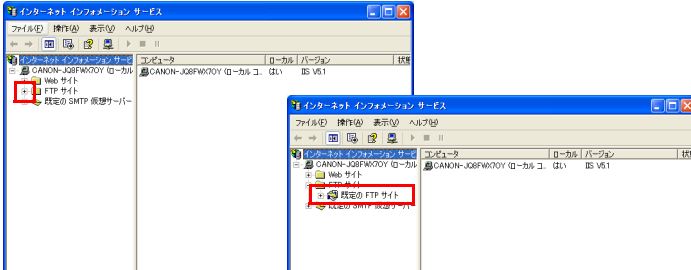
4 [+] をクリックする

- [+] の右の「CANON …」はコンピューター名なので、お使いのパソコンによって異なります。



5 [既定のFTPサイト] の左にある [+] をクリックする

- ▶ [既定のFTPサイト] が表示されればインターネット インフォメーション サービス (IIS) が正常にインストールされています。



[既定のFTPサイト] が表示されなときは

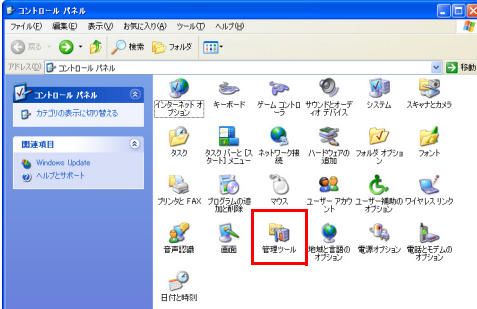
- インターネット インフォメーション サービス (IIS) をもう一度インストールしておいてください。
- インターネット インフォメーション サービス (IIS) がインストールされたことが確認できたら、10ページの『FTPサーバーとして機能するように設定する』に進んでください。この設定を行っていないと、パソコンがFTPサーバーとして機能しません。

FTPサーバーとして機能するように設定する

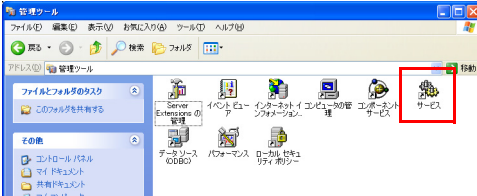
1 [スタート] ボタン → [コントロールパネル] を選ぶ



2 [管理ツール] をダブルクリックする

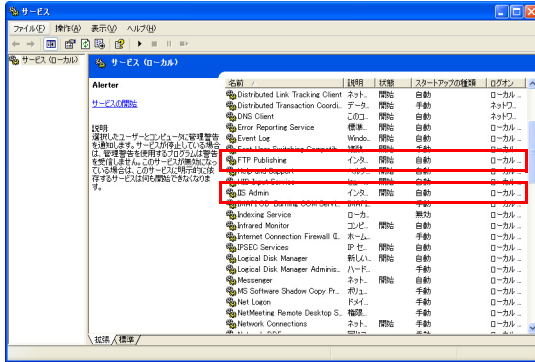


3 [サービス] をダブルクリックする



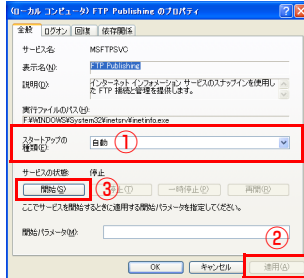
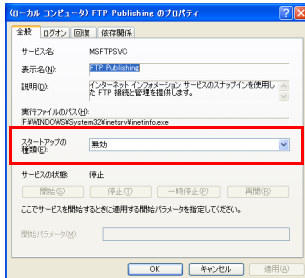
4 [FTP Publishing] と [IIS Admin] の [状態] と [スタートアップの種類]を確認する

- [状態] が [開始]、[スタートアップの種類] が [自動] に設定されていれば、パソコンが FTPサーバーとして機能します。
- [IIS Admin] は、Windows 2000では [IIS Admin Service] になります。

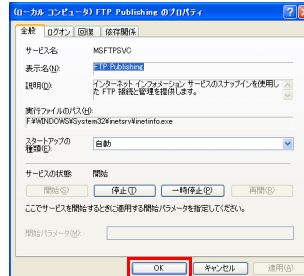
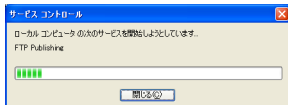


上記の設定になっていないときは

- 項目をダブルクリックして [プロパティ] を開き、[スタートアップの種類] から [自動] を選んで [適用] ボタンを押します。次に、[サービスの状態] の [開始] ボタンを押します。



- ▶ [サービスコントロール] の開始画面が表示されます。
- [プロパティ] で [OK] ボタンを押すと設定が完了します。



W

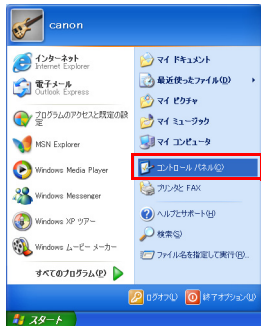
1
パソコンを準備する

ファイアウォールの設定を変更する

Windows XP Service Pack 2以上をお使いの方のみお読みください。

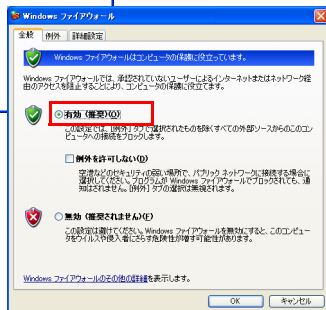
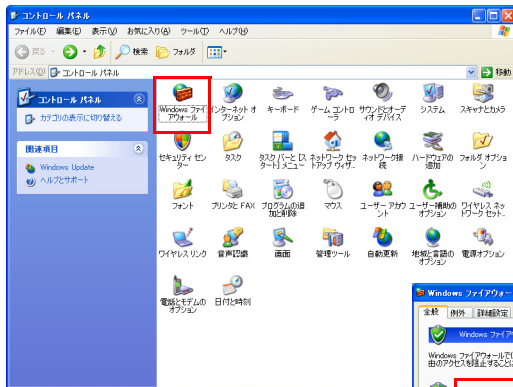
Windows XP Service Pack 2では、Windowsファイアウォールが有効になっていると、画像転送できない場合がありますので、Windowsファイアウォールの設定変更を行う必要があります。

1 [スタート] ボタン→ [コントロールパネル] を選ぶ



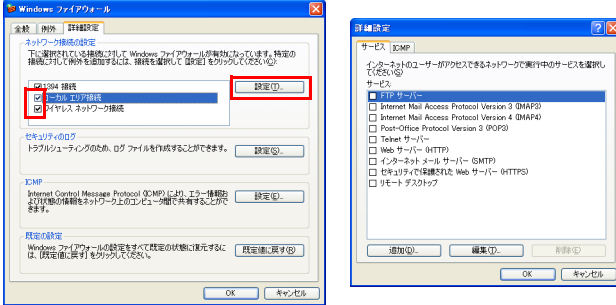
2 [Windowsファイアウォール] をダブルクリックする

- ▶ [Windowsファイアウォール] が表示されます。
- ▶ [有効 (推奨)] を選択します。



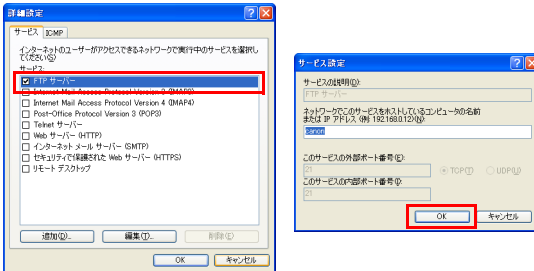
3 [詳細設定] タブをクリックする

- パソコンへの画像取り込みを最終的にLANケーブルで行っているときは [ローカルエリア接続]、無線で行っているときは [ワイヤレスネットワーク接続] にチェックを入れて、[設定] ボタンを押します。
- [詳細設定] が表示されます。



4 [FTPサーバー] にチェックを入れる

- [サービス設定] が表示されたときは、何も変更しないで [OK] ボタンを押します。



- [詳細設定] で [OK] ボタンを押し、[Windows ファイアウォール] で [OK] ボタンを押すと設定が完了します。

W

1
パソコンを準備する



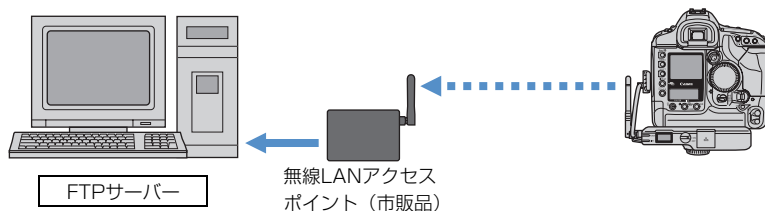
MEMO

無線 LAN による画像転送 インフラストラクチャー

FTPサーバーを設定する	16
無線LANアクセスポイントを設定する	19
WFT-E1の通信設定用ファイルを作る	21
WFT-E1を準備する	24
接続状態を確認する	26
画像をFTPサーバーに転送する	27
転送された画像をFTPサーバーで見る	28

インフラストラクチャーの概要

無線LANアクセスポイントを中継点にして、FTPサーバーへ画像を転送します。

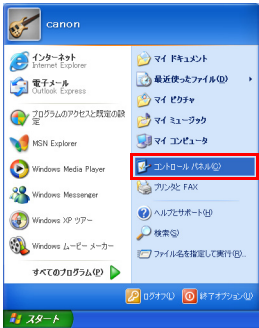


無線LANアクセスポイントとFTPサーバーは、LANケーブル、または無線LANカードや無線LANアダプターで通信できるようにしておいてください。

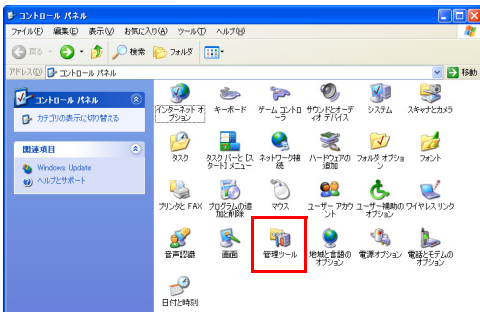
FTPサーバーを設定する

無線LANアクセスポイントとFTPサーバーが無線LAN、または有線LANで接続・通信できていることを前提に説明しています。

1 [スタート] ボタン→ [コントロールパネル] を選ぶ

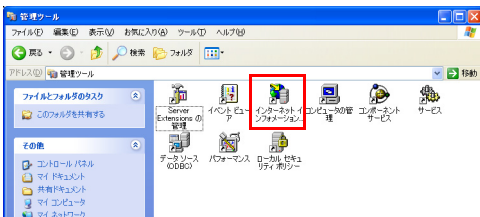


2 [管理ツール] をダブルクリックする



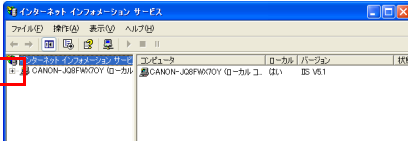
3 [インターネット インフォメーション サービス] をダブルクリックする

- Windows 2000では、[インターネット サービス マネージャ] をダブルクリックします。



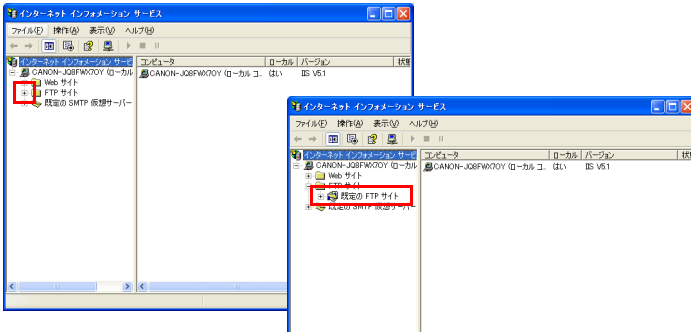
4 [+] をクリックする

- [+] の右の「CANON …」はコンピューター名なので、お使いのパソコンによって異なります。



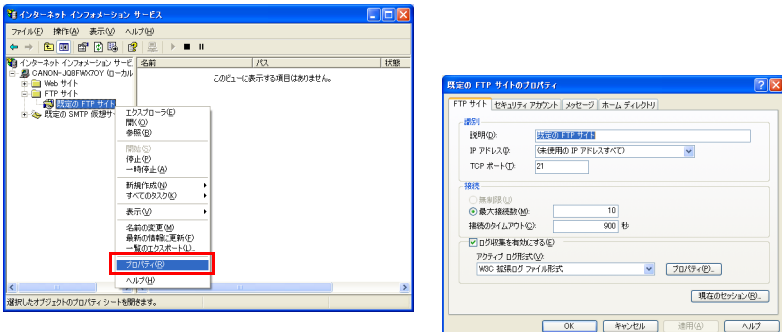
5 [FTPサイト] の左にある [+] をクリックする

- ▶ [既定のFTPサイト] が表示されます。



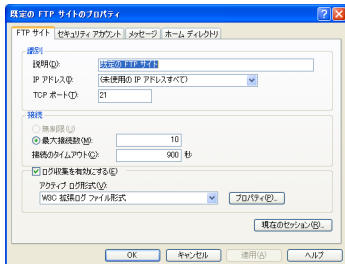
6 [既定のFTPサイト] を右クリックして、[プロパティ] を選ぶ

- ▶ [既定のFTPサイトのプロパティ] が表示されます。



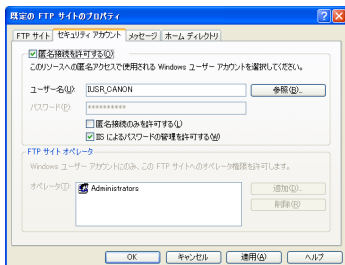
7 各タブの内容を設定する

- [FTPサイト]、[セキュリティアカウント]、[ホームディレクトリ] 各タブの設定を以下のようになります。



[FTPサイト]

通常は、この設定になっているので、変更する必要はありません。

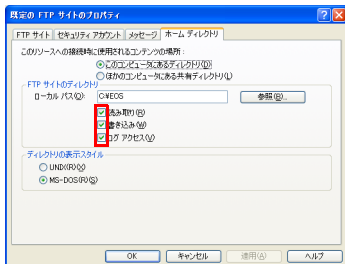


[セキュリティアカウント]

変更する必要はありません。

重要!

[ユーザー名] は、絶対に変更しないでください (左記の [ユーザー名] は一例です)。なお、「IUSR_」以降の文字列はコンピューター名なので、お使いのパソコンによって異なります。



[ホームディレクトリ]

[FTPサイトのディレクトリ] の [ローカルパス] で、画像転送先のフォルダを指定します。あらかじめ、Cドライブの直下に [EOS] フォルダを作っておいてください。
[ローカルパス] に [C:¥EOS] と入力し、[読み取り]、[書き込み]、[ログアクセス] にチェックを入れます。

- [OK] ボタンを押して、画面を閉じるとFTPサイトの設定が完了します。

無線LANアクセスポイントを設定する

無線LANアクセスポイントに対し、インフラストラクチャーで画像転送するための最低限必要な設定を紹介します。無線LANアクセスポイントの詳しい設置方法や設定方法につきましては、無線LANアクセスポイントの使用説明書をお読みになるか、無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

なお、本項で使用している用語は、無線LANアクセスポイントのメーカーによって異なる場合があります。

メーカー独自の高速転送モードを使用すると、通信が不安定になることがありますので、使用しないことをおすすめします。

無線LAN規格の選択

動作モード、無線モード、802.11モードなどの項目が該当します。
「802.11b」、または「802.11g」、「自動」を選択します。

SSIDの設定

「ESSID」とも言います。

任意の半角英数字（36文字以内）を入力して設定します。

すでに設定されているときは、特に変更する必要はありません。

同じSSIDをWFT-E1にも設定します。

セキュリティの設定

暗号化などの項目が該当します。

最低限のセキュリティとして、「WEP」を設定します。

WEPで設定されている暗号化キーをWFT-E1にも設定します。

- 認証方式が設定できるときは、「オープン」を設定します。
- WPA-PSK認証方式を使用するときは、TKIP暗号方式で設定を行ってください。WFT-E1は、AES暗号方式には対応していません。

IPアドレスの設定

DHCPサーバー機能を備えた無線LANアクセスポイントでは、DHCPサーバー機能を使用しない設定にし、下記のように無線LANアクセスポイントとFTPサーバーに割り当てるIPアドレスを固定することをおすすめします。

DHCPサーバー機能を使用する設定にしていると、FTPサーバーに割り当てられるIPアドレスが自動的に変更され、WFT-E1がFTPサーバーに接続できなくなる場合があります。

無線LANアクセスポイントとFTPサーバーのIPアドレス、サブネットマスクを以下のように設定します。

すでに設定されているときは、変更を行わず、無線LANアクセスポイントとFTPサーバーに設定されているIPアドレス、サブネットマスク、および使用できるIPアドレスの範囲を紙に書いておいてください。WFT-E1を設定するときその内容を使用します。

- IPアドレス
無線LANアクセスポイント : 192.168.11.1
FTPサーバー : 192.168.11.2
- サブネットマスク
255.255.255.0



本項で設定変更を行った無線LANアクセスポイントに、ほかの無線LAN機器が接続していた場合は、必要に応じてその機器の設定も変更してください。そのまま使用すると、ほかの無線LAN機器が無線LANアクセスポイントに接続できなくなる場合があります。

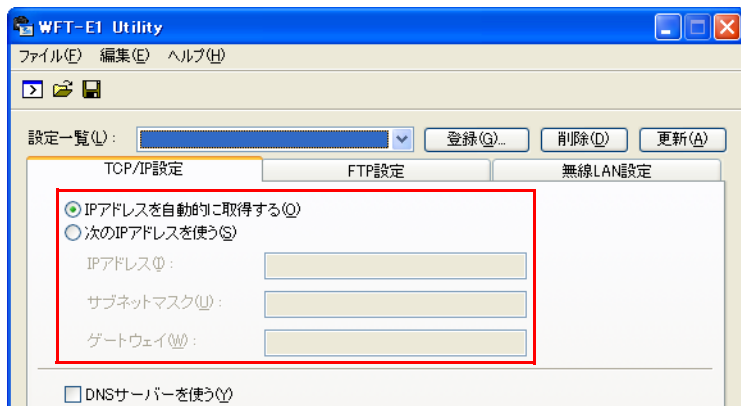
WFT-E1の通信設定用ファイルを作る

付属ソフトウェアのWFT-E1 Utilityを使用して、インフラストラクチャーで画像転送するための通信設定用ファイルを作ります。

WFT-E1 Utility.exeを起動して、以下の設定になるようにしてください。[WFT-E1設定ウィザード]が表示されたときは、[キャンセル]ボタンを押してください。

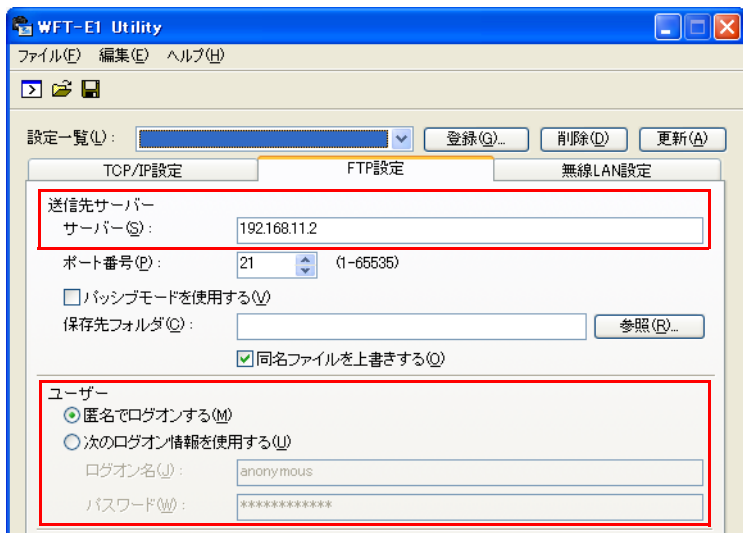
TCP/IP設定

- 前ページの「IP アドレスの設定」で、無線 LAN アクセスポイントなどの設定が、DHCPサーバー機能を使用しない設定になっているときは、割り当てられているIPアドレスとその範囲の中から、FTPサーバーやほかのネットワーク接続機器と重複しないIPアドレスを設定します。
- サブネットマスクは、無線LANアクセスポイントと同じ内容を設定します。
- 前ページの「IP アドレスの設定」で、無線 LAN アクセスポイントなどの設定が、DHCPサーバー機能を使用する設定になっているときは、[○IPアドレスを自動的に取得する]にチェックを入れます。



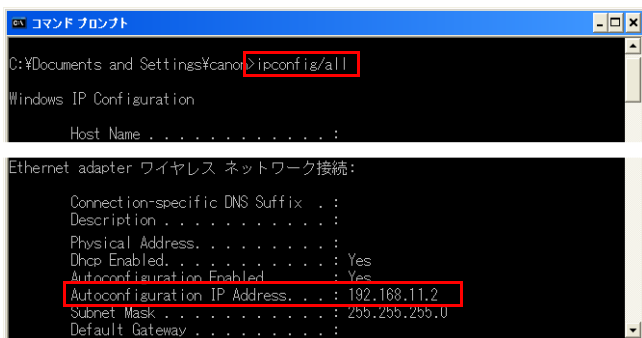
FTP設定

- [送信先サーバー] の [サーバー] に、下記の「コマンドプロンプト」で確認した FTPサーバーのIPアドレス、またはサーバー名を設定します。
- [ユーザー] の設定は、 [匿名でログオンする] にチェックを入れます。ログオン名：**anonymous**、パスワード：**wft-e1@canon**でFTPサーバーにログオンします。



コマンドプロンプトでFTPサーバーのIPアドレスを確認する

- FTPサーバーの [スタート] ボタン → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を選びます。
- ipconfig/all と入力して、Enterキーを押します。
- ▶ 「ワイヤレスネットワーク接続」の状態が表示されます。「Autoconfiguration IP Address」または「IP Address」がFTPサーバーのIPアドレスです。

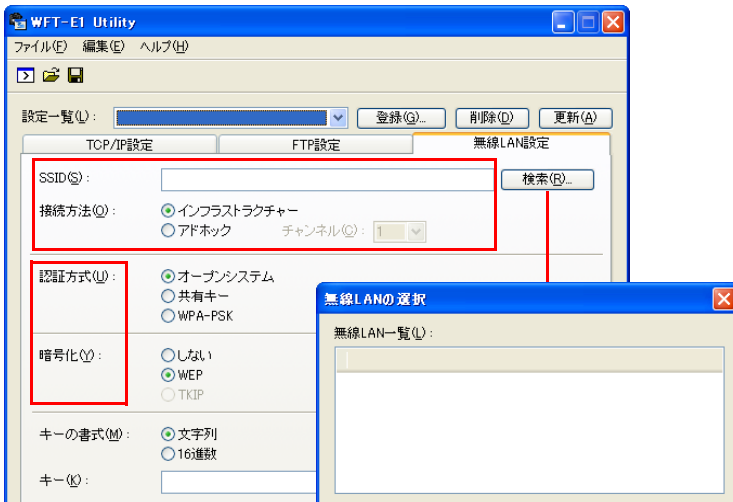




IPアドレスの項目名が「Autoconfiguration IP Address」の場合、一定時間が経過すると、無線LANアクセスポイントがFTPサーバーのIPアドレスを自動的に変更することがあります。無線LANアクセスポイントの設定で、自動的に割り当てるIPアドレスの設定時間をなるべく長く設定してください。また、初め接続できていて、使用している途中でエラー 41 (FTPサーバーに接続できません) が表示された場合は、コマンドプロンプトでFTPサーバーのIPアドレスを確認して、同じIPアドレスをWFT-E1に設定しなおしてください。

無線LAN設定

- [SSID] は、無線LANアクセスポイントと同じ内容を入力してください。
- お使いのパソコンに無線LANアクセスポイント、または無線LANアダプターが接続されているときは、[検索] ボタンを押すと、そのパソコンの無線LAN 環境を使って、近くで使われている無線LAN端末を検索し、そのSSIDを表示します。表示されたSSIDを選択すると、その無線LAN端末に接続できるよう、SSIDと接続方法、チャンネルの設定が自動的に行われます。
- 接続方法は、[インフラストラクチャー] を設定します。
- [認証方式]、[暗号化] は、無線LANアクセスポイントのセキュリティ内容と同じ設定にしてください。



通信設定用ファイルの保存

ファイル(F)	
新規設定ウィザード(N)	Ctrl+N
開く(O)...	Ctrl+O
保存(S)...	Ctrl+S
アプリケーションの終了(X)	

- [ファイル] → [保存] を選んで、通信設定用ファイルをメモリーカードに保存します。
- 通信設定用ファイルは、メモリーカードを開いたところに、ファイル名を変えずに保存してください。

WFT-E1を準備する

付属のWFT-E1/E1A Utility Diskに収録されているPDFマニュアルの、第2章『WFT-E1を準備する』を参照してください。

その中の16～24ページで説明されている一連の準備を行い、カメラに通信設定用ファイルが読み込まれた状態にしておいてください。

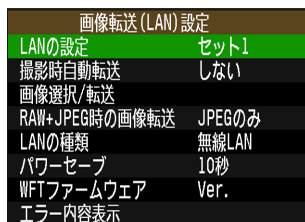
通信設定用ファイルの選択

1 メニューから【画像転送 (LAN) 設定】を選ぶ

【画像転送 (LAN) 設定】は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 【LANの設定】を選ぶ



3 セット番号を選ぶ

インフラストラクチャー用の通信設定用ファイルを読み込んだセット番号を選びます。



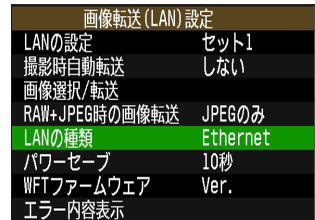
LANの種類を選択

1 メニューから [画像転送 (LAN) 設定] を選ぶ

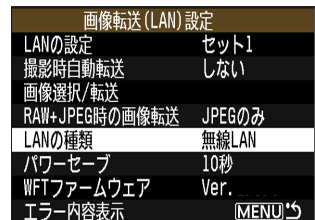
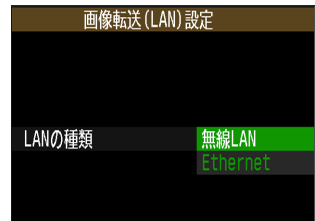
[画像転送 (LAN) 設定] は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 [LANの種類] を選ぶ



3 [無線LAN] を選ぶ



W

2

インフラストラクチャ

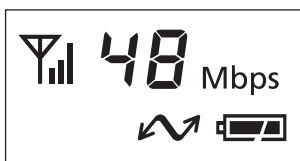
接続状態を確認する

無線LANアクセスポイントとの接続状態を確認します。

FTPサーバーと無線LANアクセスポイントを接続し、電源を入れておいてください。また、WFT-E1とカメラを接続し、電源を入れておいてください。

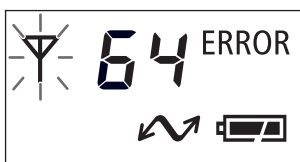
接続状態の確認は、WFT-E1と無線LANアクセスポイントを、3m以内に近づけた状態で行ってください。

接続できている場合



- WFT-E1の〈POWER〉ランプと〈LINK〉ランプが点灯して、表示パネルにリンク速度 (Mbps) と〈▼〉が表示されます。
- メニューの [パワーセーブ] で設定した時間が経過すると、〈LINK〉ランプが消えて、表示パネルのリンク速度 (Mbps) と〈▼〉も消えます。

接続できていない場合



- 表示パネルに〈ERROR〉とエラー番号が表示され、〈▼〉と〈POWER〉ランプが点滅します。
- トラブルシューティングのエラー対策 (p.103) を参照して、問題を解決してください。

画像をFTPサーバーに転送する

撮影時自動転送を例にして、画像をFTPサーバーに転送する方法を説明します。

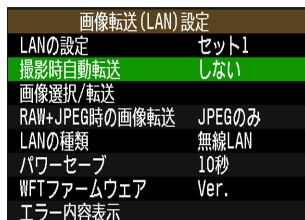
なお、カメラにメモリーカードが入っていないと画像転送できません。メモリーカードにも画像が保存されますので、空き容量の十分あるメモリーカードをカメラに入れてください。

1 メニューから【画像転送 (LAN) 設定】を選ぶ

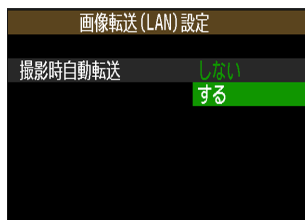
【画像転送 (LAN) 設定】は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 【撮影時自動転送】を選ぶ



3 【する】を選ぶ



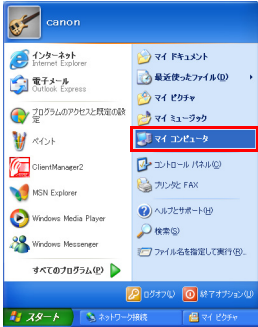
4 撮影する

▶ <LINK> ランプが点滅して、撮影した画像がFTPサーバーに転送されます。

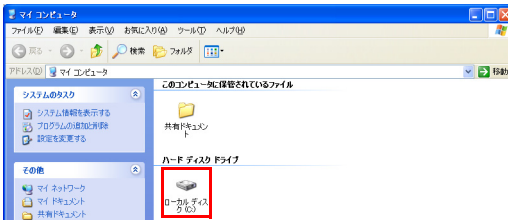
転送された画像をFTPサーバーで見る

転送された画像は、18ページで設定したFTPサーバーのフォルダに保存されています。

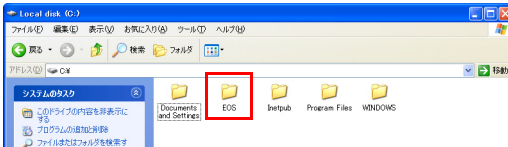
1 [スタート] ボタン→ [マイコンピュータ] を選ぶ



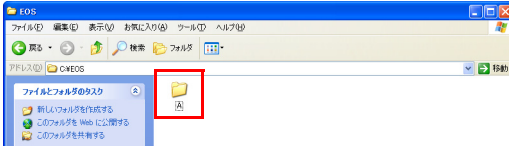
2 [ハードディスクドライブ] の [ローカルディスク (C:)] アイコンをダブルクリックする



3 [EOS] フォルダをダブルクリックする

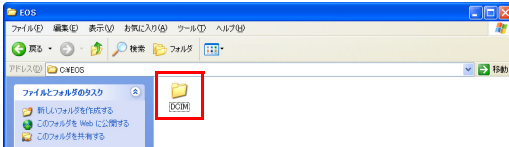


4 EOS-1Dシリーズは、[A] フォルダをダブルクリックする



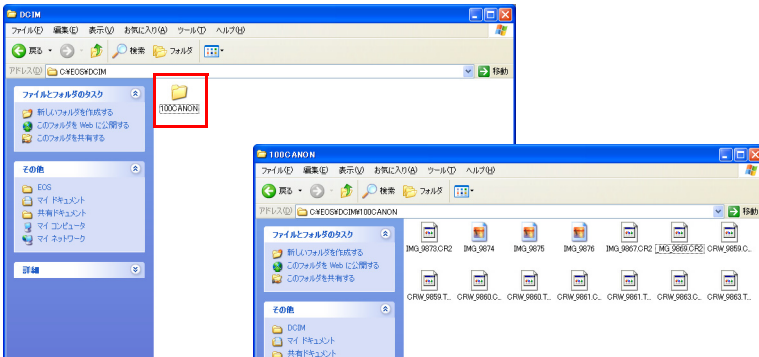
- [A] フォルダには、CFカードに保存された画像が入っています。SDカードに保存された画像が転送されているときは、[B] フォルダが自動的に作られ、その中に画像が入ります。

5 [DCIM] フォルダをダブルクリックする



6 [**CANON]、または[**EOS1D]、[**EOS5D] フォルダをダブルクリックする

- ▶ 転送された画像データが表示されます。





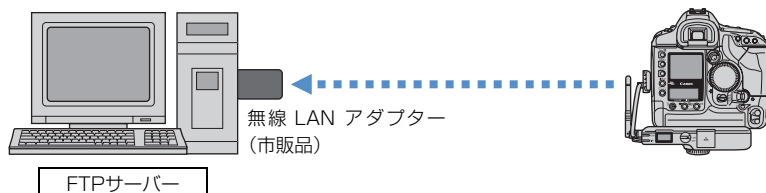
MEMO

無線 LAN による画像転送 アドホック

FTPサーバーを設定する	32
WFT-E1の通信設定用ファイルを作る	39
WFT-E1を準備する	41
接続状態を確認する	43
画像をFTPサーバーに転送する	44
転送された画像をFTPサーバーで見る	45

アドホックの概要

無線LANカードや、無線LANアダプターを装着したFTPサーバーへ画像を直接転送します。

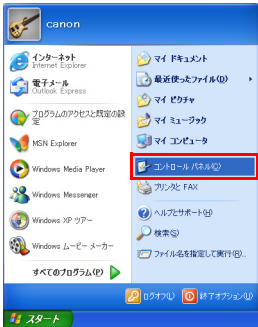


無線LANカードや無線LANアダプターは、ドライバをインストールしてFTPサーバーに装着しておいてください。

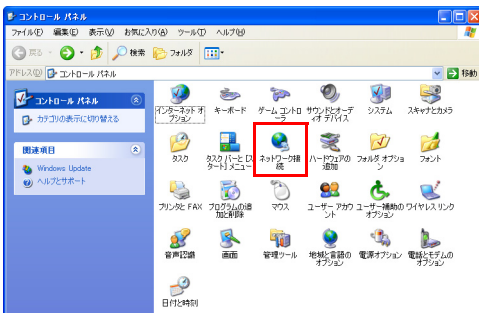
FTPサーバーを設定する

IPアドレスの設定

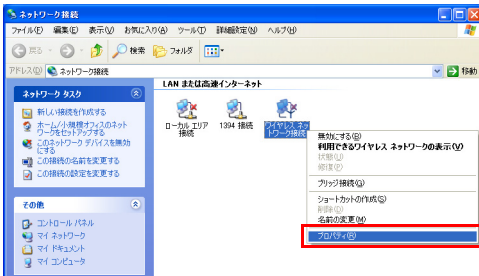
- 1 [スタート] ボタン→ [コントロールパネル] を選ぶ



- 2 [ネットワーク接続] をダブルクリックする
- Windows 2000では、[ネットワークとダイヤルアップ接続] をダブルクリックします。

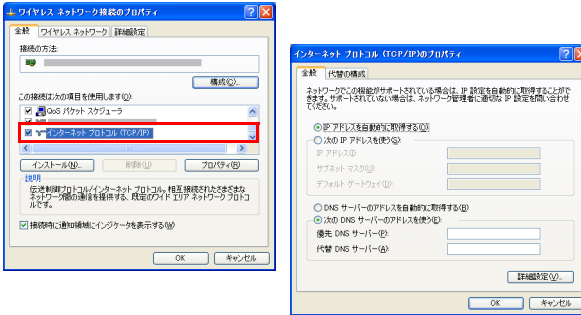


- 3 [ワイヤレスネットワーク接続] を右クリックして、[プロパティ] を選ぶ
- ▶ [ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ] が表示されます。



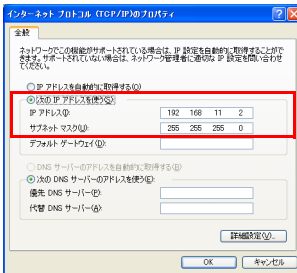
4 [インターネットプロトコル (TCP/IP)] をダブルクリックする

▶ [インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ] が表示されます。



5 [IPアドレス] と [サブネットマスク] を入力する

- [○ 次のIPアドレスを使う] にチェックを入れて、[IPアドレス] と [サブネットマスク] の項目に以下の数値を入力します。
- [IPアドレス] : 192 168 11 2
- [サブネットマスク] : 255 255 255 0



重要!

IPアドレスは、FTPサーバーとWFT-E1それぞれに、以下のように設定してください。なお、ここで紹介したIPアドレスは一例です。お使いの環境にあわせて適切なIPアドレスを設定してください。

FTPサーバー	192 168 11 2
WFT-E1	192 168 11 3

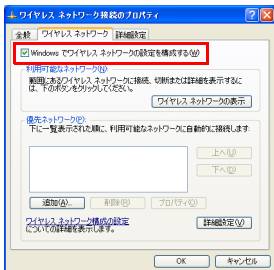
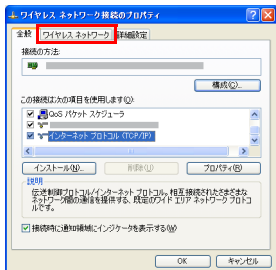
- [OK] ボタンを押して [ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ] 画面に戻り、SSIDの設定に進みます。

SSIDの設定

無線LANアダプターに付属しているソフトウェアがインストールされていると、以下で説明するSSIDの設定ができないことがあります。その場合は、無線LANアダプターに付属しているソフトウェアの機能を無効にするか、アンインストールしてください。

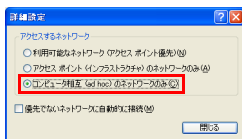
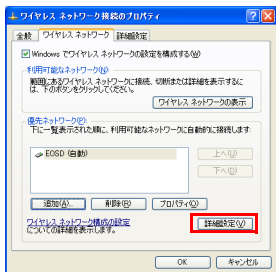
1 [ワイヤレスネットワーク] タブをクリックする

- [Windowsでワイヤレスネットワークの設定を構成する] にチェックを入れます。



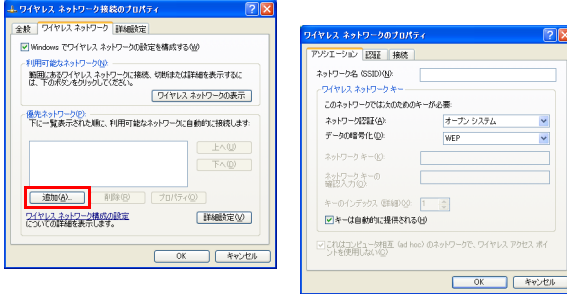
2 [詳細設定] ボタンを押す

- [詳細設定] 画面が表示されます。
- [コンピュータ相互 (ad hoc) のネットワークのみ] にチェックを入れて [閉じる] ボタンを押します。



3 [追加] ボタンを押す

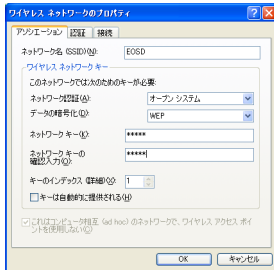
- ワイヤレスネットワークタブ画面の [追加] ボタンを押して、[ワイヤレスネットワークのプロパティ] を表示します。



W

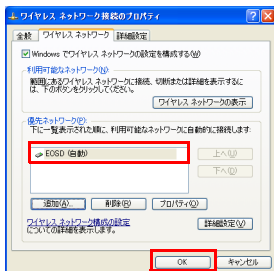
4 [アソシエーション] タブの内容を設定する

- キーは自動的に提供される] のチェックを外し、以下のように設定します。
- 設定が終わったら、[OK] ボタンを押して [ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ] 画面に戻ります。



ネットワーク名 (SSID)	EOSD
ネットワーク認証	オープンシステム
データの暗号化	WEP
ネットワークキー	canon
ネットワークキーの確認入力	canon

- [優先ネットワーク] の欄に [EOSD (自動)] が表示されていることを確認します。
- [OK] ボタンを押すとSSIDの設定が完了します。



3

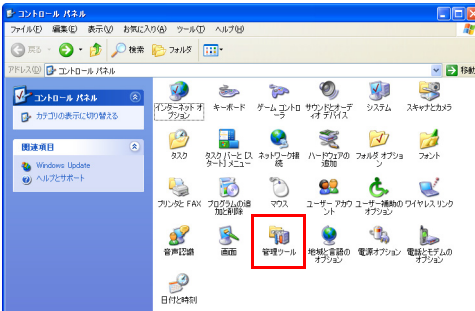
アド
ド
ック

FTPサイトの設定

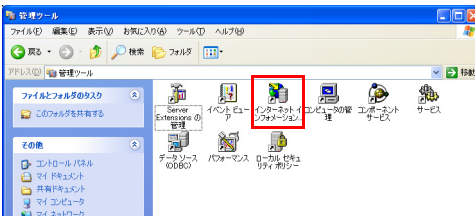
- 1 [スタート] ボタン→ [コントロールパネル] を選ぶ



- 2 [管理ツール] をダブルクリックする

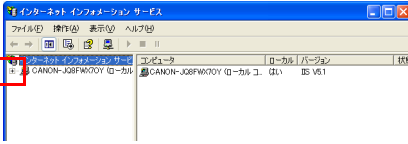


- 3 [インターネット インフォメーション サービス] をダブルクリックする
● Windows 2000では、[インターネット サービス マネージャ] をダブルクリックします。



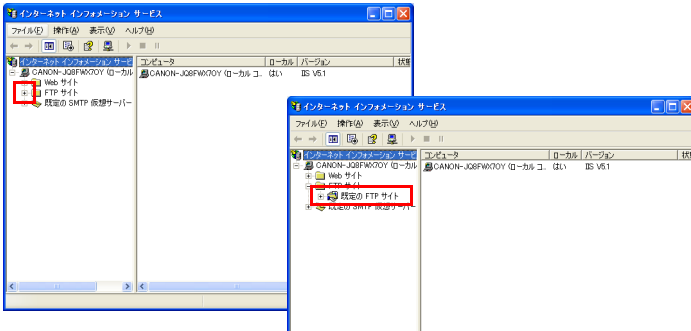
4 [+] をクリックする

- [+] の右の「CANON …」はコンピューター名なので、お使いのパソコンによって異なります。



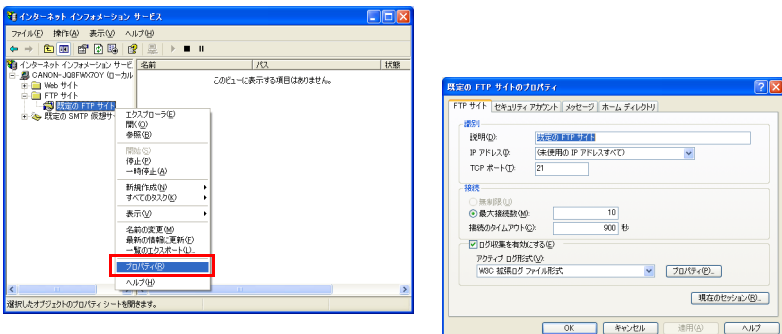
5 [FTPサイト] の左にある [+] をクリックする

- ▶ [既定のFTPサイト] が表示されます。



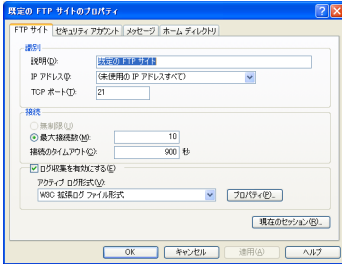
6 [既定のFTPサイト] を右クリックして、[プロパティ] を選ぶ

- ▶ [既定のFTPサイトのプロパティ] が表示されます。

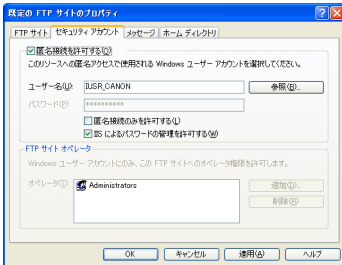


7 各タブの内容を設定する

- [FTPサイト]、[セキュリティアカウント]、[ホームディレクトリ] 各タブの設定を以下のようになります。

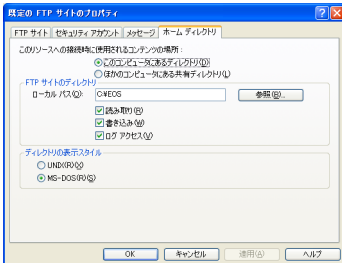


[FTPサイト]
通常は、この設定になっているので、変更する必要はありません。



[セキュリティアカウント]
変更する必要はありません。

重要!
[ユーザー名] は、絶対に変更しないでください (左記の [ユーザー名] は一例です)。なお、「IUSR_」以降の文字列はコンピューター名なので、お使いのパソコンによって異なります。



[ホームディレクトリ]
[FTPサイトのディレクトリ] の [ローカルパス] で、画像転送先のフォルダを指定します。あらかじめCドライブの直下に [EOS] フォルダを作っておいてください。
[ローカルパス] に [C:¥EOS] と入力し、読み取り、書き込み、ログアクセスにチェックを入れます。

- [OK] ボタンを押して、画面を閉じるとFTPサイトの設定が完了します。

WFT-E1の通信設定用ファイルを作る

付属ソフトウェアのWFT-E1 Utilityを使用して、アドホックで画像転送するための通信設定用ファイルを作ります。

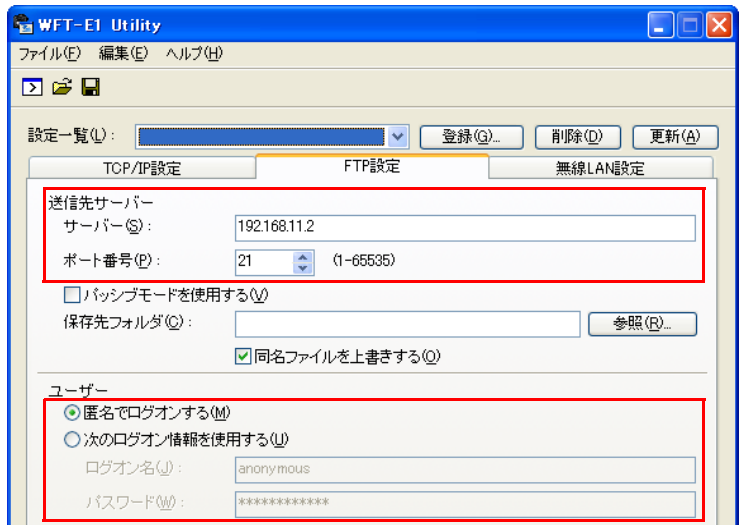
WFT-E1 Utility.exeを起動して、以下の設定になるようにしてください。[WFT-E1設定ウィザード]が表示されたときは、[キャンセル]ボタンを押してください。



TCP/IP設定



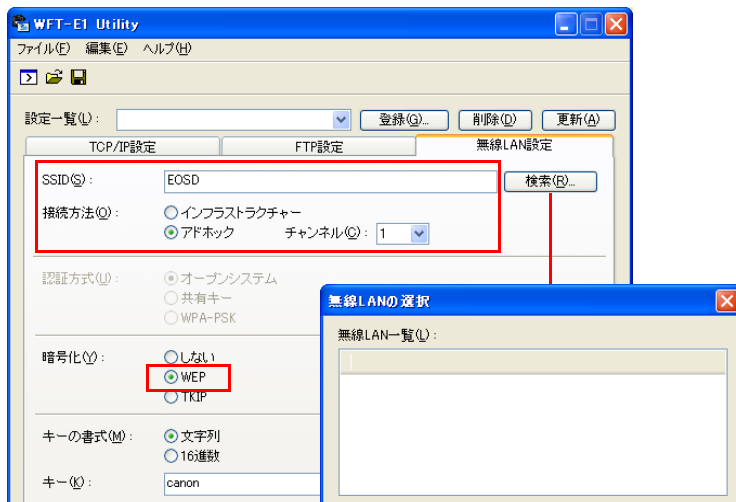
FTP設定



3
アド
ホッ
ク

- [ユーザー] の設定は、[匿名でログオンする] にチェックを入れます。ログオン名：anonymous、パスワード：wft-e1@canonでFTPサーバーにログオンします。

無線LAN設定



- [SSID] と [認証方式]、[暗号化] は、34 ページの『SSID の設定』と同じ内容を設定してください。
- お使いのパソコンに無線LANアクセスポイント、または無線LANアダプターが接続されているときは、[検索] ボタンを押すと、そのパソコンの無線LAN 環境を使って、近くで使われている無線LAN 端末を検索し、そのSSIDを表示します。表示されたSSIDを選択すると、その無線LAN 端末に接続できるよう、SSIDと接続方法、チャンネルの設定が自動的に行われます。
- [チャンネル] は、34ページで []Windowsを使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する] にチェックを入れているときは、どのチャンネルでもかまいません。チェックを入れていないときは、無線LANカードや無線LANアダプターに付属しているドライバやユーティリティで設定したチャンネルと同じ番号を設定します。

通信設定用ファイルの保存

ファイル(F)	
新規設定ウィザード(N)	Ctrl+N
開く(O)...	Ctrl+O
保存(S)...	Ctrl+S
アプリケーションの終了(X)	

- [ファイル] → [保存] を選んで、通信設定用ファイルをメモリーカードに保存します。
- 通信設定用ファイルは、メモリーカードを開いたところに、ファイル名を変えずに保存してください。

WFT-E1を準備する

付属のWFT-E1/E1A Utility Diskに収録されているPDFマニュアルの、第2章『WFT-E1を準備する』を参照してください。

その中の16~24ページで説明されている一連の準備を行い、カメラに通信設定用ファイルが読み込まれた状態にしておいてください。

W

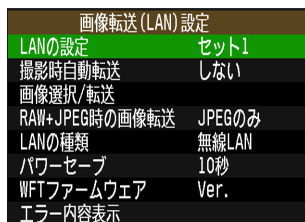
通信設定用ファイルの選択

1 メニューから【画像転送 (LAN) 設定】を選ぶ

【画像転送 (LAN) 設定】は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。

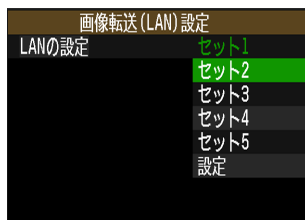


2 【LANの設定】を選ぶ



3 セット番号を選ぶ

アドホック用の通信設定用ファイルを読み込んだセット番号を選びます。



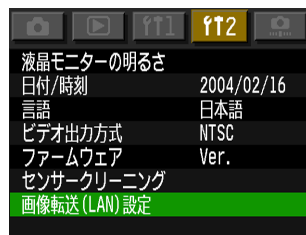
3

アドホック

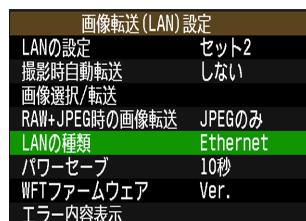
LANの種類を選択

1 メニューから [画像転送 (LAN) 設定] を選ぶ

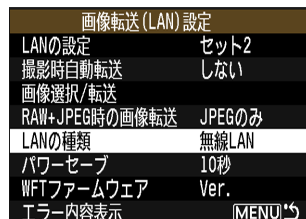
[画像転送 (LAN) 設定] は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 [LANの種類] を選ぶ



3 [無線LAN] を選ぶ



接続状態を確認する

無線LANカードや無線LANアダプターとの接続状態を確認します。

FTPサーバーに無線LANカードや無線LANアダプターを接続し、電源を入れておいてください。また、WFT-E1とカメラを接続し、電源を入れておいてください。

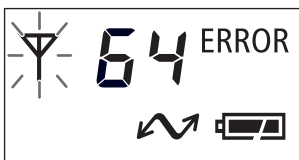
接続状態の確認は、WFT-E1と無線LANカードや無線LANアダプターを、3m以内に近づけた状態で行ってください。

接続できている場合



- WFT-E1の〈POWER〉ランプと〈LINK〉ランプが点灯して、表示パネルにリンク速度 (Mbps) と〈▼〉が表示されます。
- メニューの [パワーセーブ] で設定した時間が経過すると、〈LINK〉ランプが消えて、表示パネルのリンク速度 (Mbps) と〈▼〉も消えます。

接続できていない場合



- 表示パネルに〈ERROR〉とエラー番号が表示され、〈▼〉と〈POWER〉ランプが点滅します。
- トラブルシューティングのエラー対策 (p.103) を参照して、問題を解決してください。

画像をFTPサーバーに転送する

撮影時自動転送を例にして、画像をFTPサーバーに転送する方法を説明します。

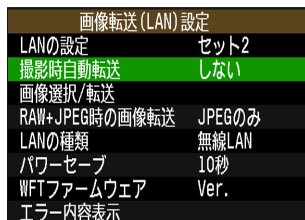
なお、カメラにメモリーカードが入っていないと画像転送できません。メモリーカードにも画像が保存されますので、空き容量の十分あるメモリーカードをカメラに入れてください。

1 メニューから【画像転送 (LAN) 設定】を選ぶ

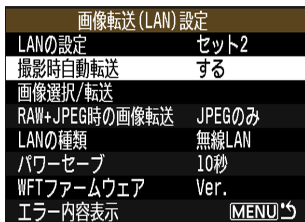
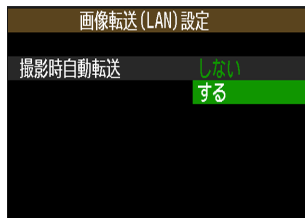
【画像転送 (LAN) 設定】は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 【撮影時自動転送】を選ぶ



3 【する】を選ぶ



4 撮影する

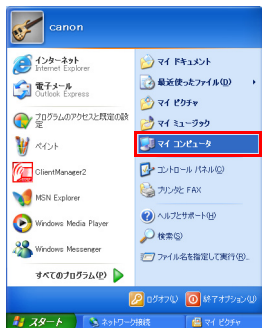
▶ <LINK> ランプが点滅して、撮影した画像がFTPサーバーに転送されます。

転送された画像をFTPサーバーで見る

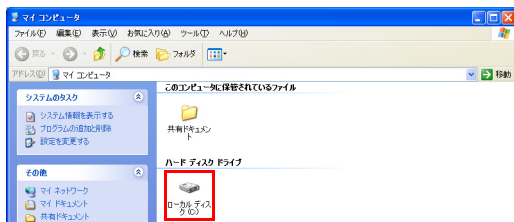
転送された画像は、38ページで設定したFTPサーバーのフォルダに保存されています。

W

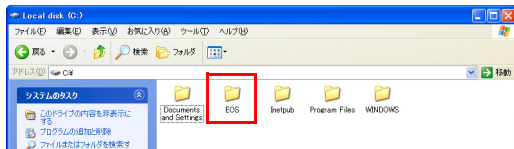
1 [スタート] ボタン→ [マイコンピュータ] を選ぶ



2 [ハードディスクドライブ] の [ローカルディスク (C:)] アイコンをダブルクリックする



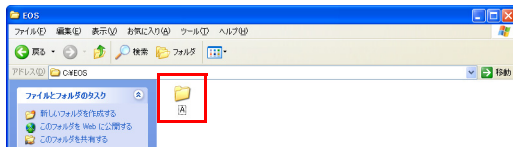
3 [EOS] フォルダをダブルクリックする



3

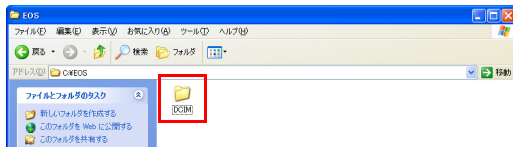
アド
ホック

4 EOS-1Dシリーズは、 [A] フォルダをダブルクリックする



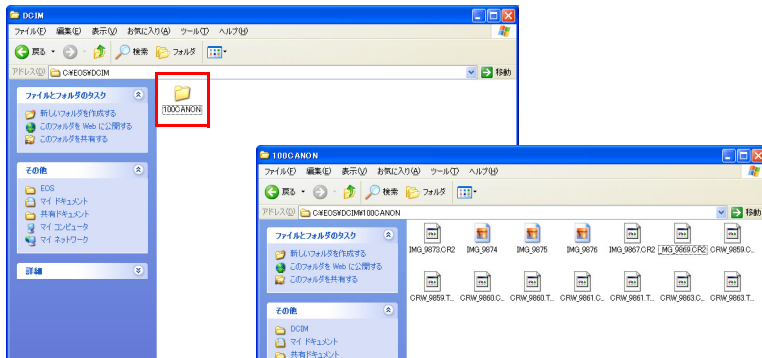
- [A] フォルダには、CFカードに保存された画像が入っています。SDカードに保存された画像が転送されているときは、[B] フォルダが自動的に作られ、その中に画像が入ります。

5 [DCIM] フォルダをダブルクリックする



6 [**CANON]、または [**EOS1D]、[**EOS5D] フォルダをダブルクリックする

- ▶ 転送された画像データが表示されます。



有線 LAN による画像転送

FTPサーバーを設定する	48
WFT-E1の通信設定用ファイルを作る	53
WFT-E1を準備する	55
接続状態を確認する	57
画像をFTPサーバーに転送する	58
転送された画像をFTPサーバーで見る	59

有線LANの概要

WFT-E1とFTPサーバーをLANケーブルで接続して画像を転送します。



FTPサーバーとWFT-E1を直接接続するときは、必ずクロスケーブルを使用してください。ストレートケーブルでは、エラー 81が表示されて通信できません。ストレートケーブルを使用するときは、ハブ、またはルーターを介してFTPサーバーとWFT-E1を接続してください。

FTPサーバーを設定する

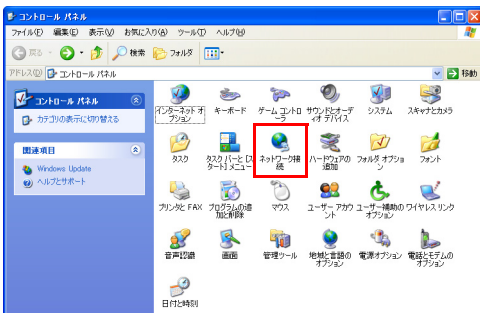
IPアドレスの設定

1 [スタート] ボタン→ [コントロールパネル] を選ぶ



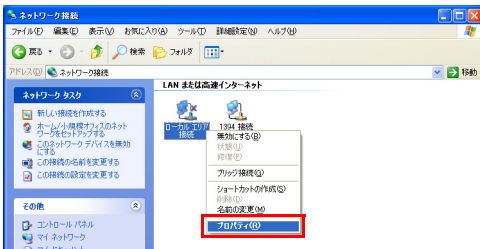
2 [ネットワーク接続] をダブルクリックする

- Windows 2000では、[ネットワークとダイヤルアップ接続] をダブルクリックします。



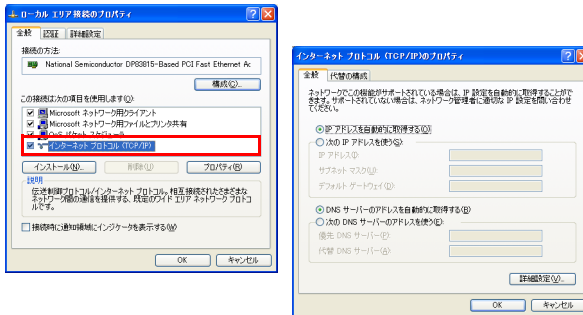
3 [ローカルエリア接続] を右クリックして、[プロパティ] を選ぶ

- ▶ [ローカルエリア接続のプロパティ] が表示されます。



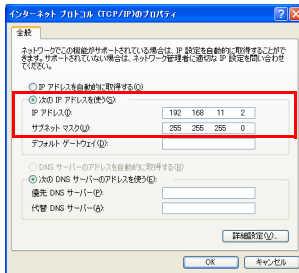
4 [インターネットプロトコル (TCP/IP)] をダブルクリックする

▶ [インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ] が表示されます。



5 [IPアドレス] と [サブネットマスク] を入力する

- [○ 次のIPアドレスを使う] にチェックを入れて、[IPアドレス] と [サブネットマスク] の項目に以下の数値を入力します。
- [IPアドレス] : 192 168 11 2
- [サブネットマスク] : 255 255 255 0



重要!

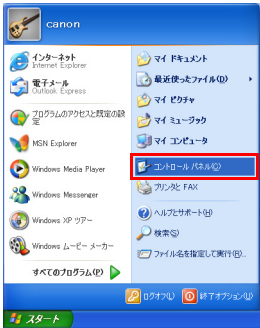
IPアドレスは、FTPサーバーとWFT-E1それぞれに、以下のように設定してください。なお、ここで紹介したIPアドレスは一例です。お使いの環境にあわせて適切なIPアドレスを設定してください。

FTPサーバー	192 168 11 2
WFT-E1	192 168 11 3

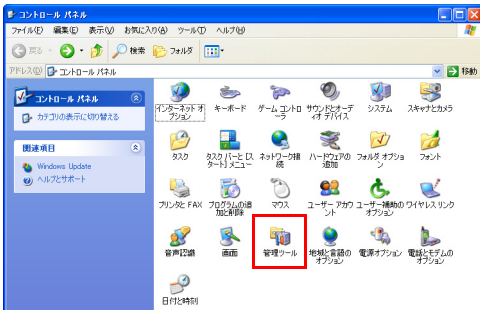
- [OK] ボタンを押すとIPアドレスの設定が完了します。

FTPサイトの設定

1 [スタート] ボタン → [コントロールパネル] を選ぶ

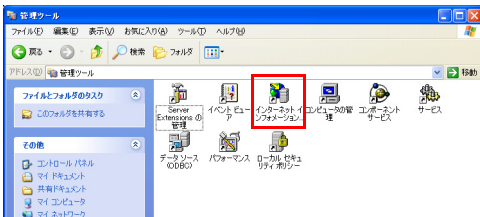


2 [管理ツール] をダブルクリックする



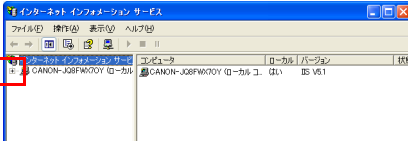
3 [インターネット インフォメーション サービス] をダブルクリックする

- Windows 2000では、[インターネット サービス マネージャ] をダブルクリックします。



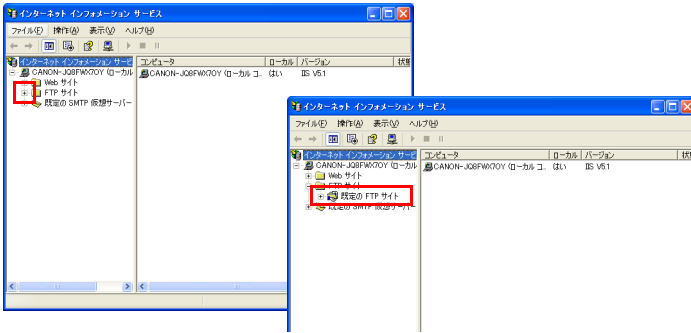
4 [+] をクリックする

- [+] の右の「CANON …」はコンピューター名なので、お使いのパソコンによって異なります。



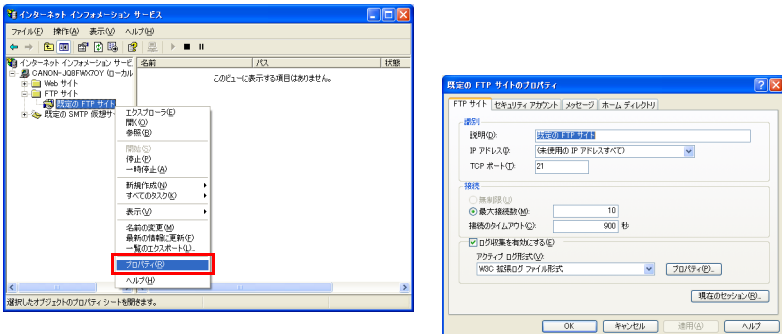
5 [FTPサイト] の左にある [+] をクリックする

- ▶ [既定のFTPサイト] が表示されます。



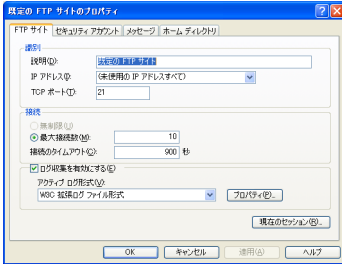
6 [既定のFTPサイト] を右クリックして、[プロパティ] を選ぶ

- ▶ [既定のFTPサイトのプロパティ] が表示されます。



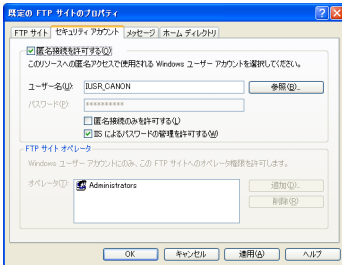
7 各タブの内容を設定する

- [FTPサイト]、[セキュリティアカウント]、[ホームディレクトリ] 各タブの設定を以下のようになります。



[FTPサイト]

通常は、この設定になっているので、変更する必要はありません。

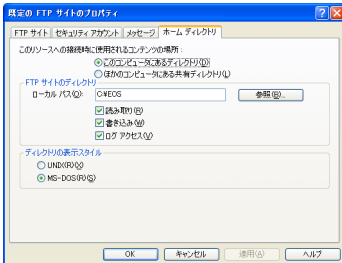


[セキュリティアカウント]

変更する必要はありません。

重要!

[ユーザー名] は、絶対に変更しないでください (左記の [ユーザー名] は一例です)。なお、「IUSR_」以降の文字列はコンピューター名なので、お使いのパソコンによって異なります。



[ホームディレクトリ]

[FTPサイトのディレクトリ] の [ローカルパス] で、画像転送先のフォルダを指定します。あらかじめ、Cドライブの直下に [EOS] フォルダを作っておいてください。
[ローカルパス] に [C:¥EOS] と入力し、[読み取り]、[書き込み]、[ログアクセス] にチェックを入れます。

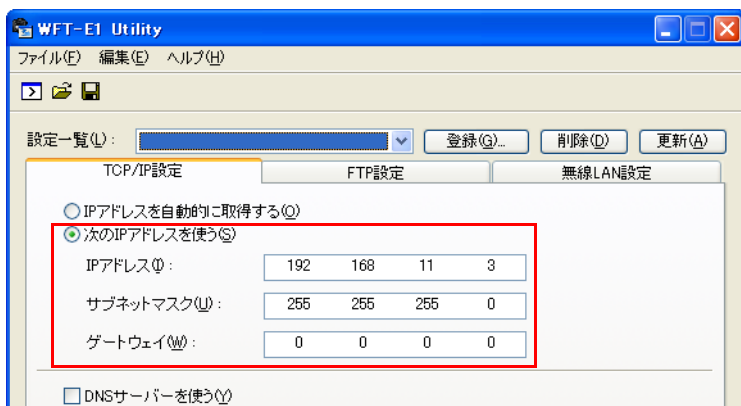
- [OK] ボタンを押して、画面を閉じるとFTPサイトの設定が完了します。

WFT-E1の通信設定用ファイルを作る

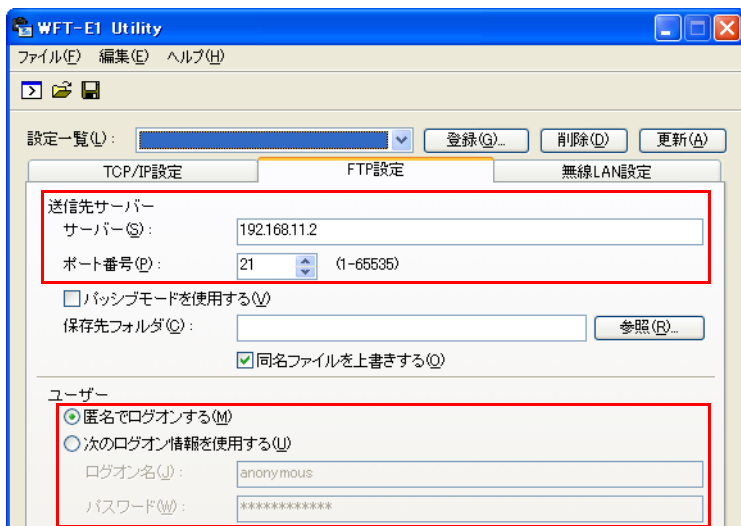
付属ソフトウェアのWFT-E1 Utilityを使用して、有線LANで画像転送するための通信設定用ファイルを作ります。

WFT-E1 Utility.exeを起動して、以下の設定になるようにしてください。[WFT-E1設定ウィザード]が表示されたときは、[キャンセル]ボタンを押してください。

TCP/IP設定



FTP設定



- [ユーザー]の設定は、[匿名でログオンする]にチェックを入れます。ログオン名: anonymous、パスワード: wft-e1@canonでFTPサーバーにログオンします。

無線LAN設定

設定は必要ありません。

通信設定用ファイルの保存

ファイル(E)	
新規設定ウィザード(N)	Ctrl+N
開く(O)...	Ctrl+O
保存(S)...	Ctrl+S
アプリケーションの終了(Alt+F4)	

- [ファイル] → [保存] を選んで、通信設定用ファイルをメモリーカードに保存します。
- 通信設定用ファイルは、メモリーカードを開いたところに、ファイル名を変えずに保存してください。

WFT-E1を準備する

付属のWFT-E1/E1A Utility Diskに収録されているPDFマニュアルの、第2章『WFT-E1を準備する』を参照してください。

その中の16~24ページで説明されている一連の準備を行い、カメラに通信設定用ファイルを読み込まれた状態にしておいてください。

W

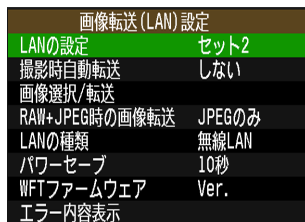
通信設定用ファイルの選択

1 メニューから【画像転送 (LAN) 設定】を選ぶ

【画像転送 (LAN) 設定】は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。

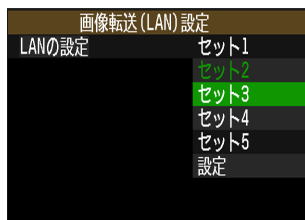


2 【LANの設定】を選ぶ



3 セット番号を選ぶ

有線LAN用の通信設定用ファイルを読み込んだセット番号を選びます。



4

有線LAN

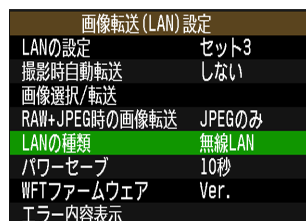
LANの種類を選択

1 メニューから [画像転送 (LAN) 設定] を選ぶ

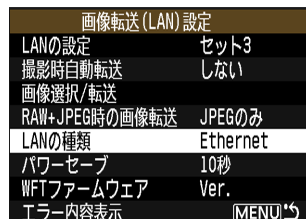
[画像転送 (LAN) 設定] は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 [LANの種類] を選ぶ



3 [Ethernet] を選ぶ



接続状態を確認する

FTPサーバーとの接続状態を確認します。

FTPサーバーとWFT-E1を直接接続するときは、必ずクロスケーブルを使用してください。ストレートケーブルでは、エラー 81が表示されて通信できません。

ストレートケーブルを使用するときは、ハブ、またはルーターを介してFTPサーバーとWFT-E1を接続してください。

FTPサーバーとWFT-E1を接続し、電源を入れておいてください。

W

接続できている場合



- WFT-E1の〈POWER〉ランプと〈LINK〉ランプが点灯して、表示パネルに〈品〉が表示されます。
- メニューの[パワーセーブ]で設定した時間が経過すると、〈LINK〉ランプが消えて、表示パネルの〈品〉も消えます。

接続できていない場合



- 表示パネルに〈ERROR〉とエラー番号が表示され、〈品〉と〈POWER〉ランプが点滅します。
- トラブルシューティングのエラー対策 (p.103) を参照して、問題を解決してください。

4

有線LAN

画像をFTPサーバーに転送する

撮影時自動転送を例にして、画像をFTPサーバーに転送する方法を説明します。

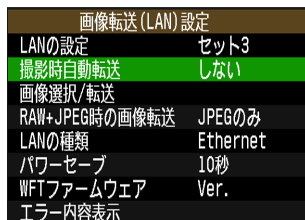
なお、カメラにメモリーカードが入っていないと画像転送できません。メモリーカードにも画像が保存されますので、空き容量の十分あるメモリーカードをカメラに入れてください。

1 メニューから [画像転送 (LAN) 設定] を選ぶ

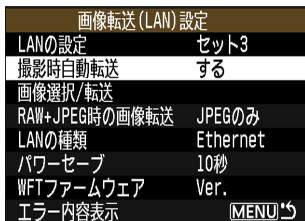
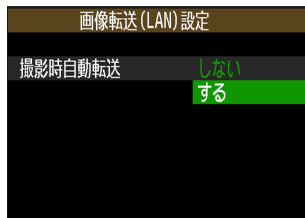
[画像転送 (LAN) 設定] は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 [撮影時自動転送] を選ぶ



3 [する] を選ぶ



4 撮影する

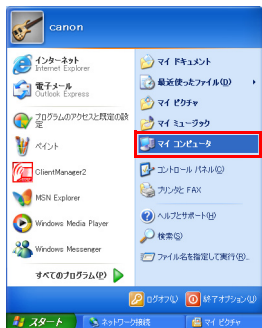
▶ <LINK> ランプが点滅して、撮影した画像がFTPサーバーに転送されます。

転送された画像をFTPサーバーで見る

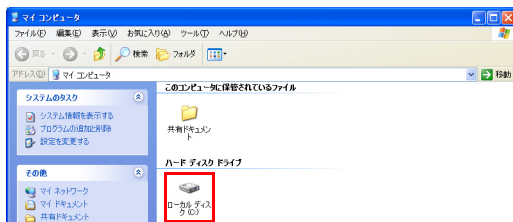
転送された画像は、52ページで設定したFTPサーバーのフォルダに保存されています。

W

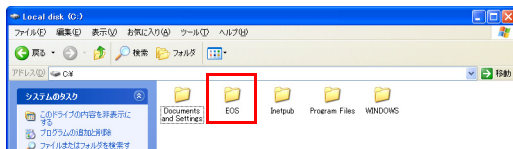
1 [スタート] ボタン→ [マイコンピュータ] を選ぶ



2 [ハードディスクドライブ] の [ローカルディスク (C:)] アイコンをダブルクリックする



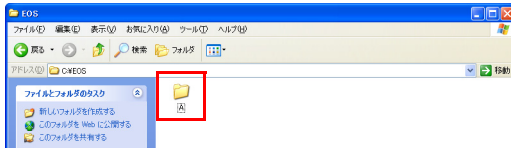
3 [EOS] フォルダをダブルクリックする



4

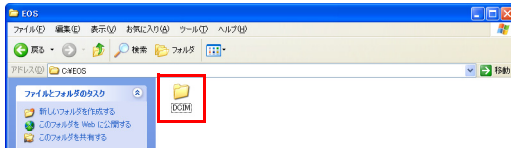
有線LAN

4 EOS-1Dシリーズは、 [A] フォルダをダブルクリックする



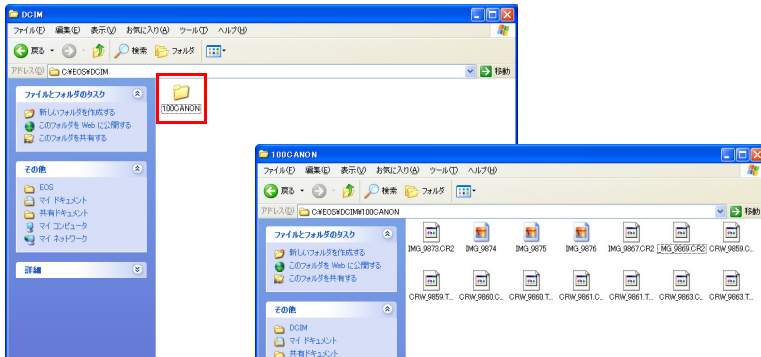
- [A] フォルダには、CFカードに保存された画像が入っています。SDカードに保存された画像が転送されているときは、[B] フォルダが自動的に作られ、その中に画像が入ります。

5 [DCIM] フォルダをダブルクリックする



6 [**CANON]、または [**EOS1D]、[**EOS5D] フォルダをダブルクリックする

- ▶ 転送された画像データが表示されます。

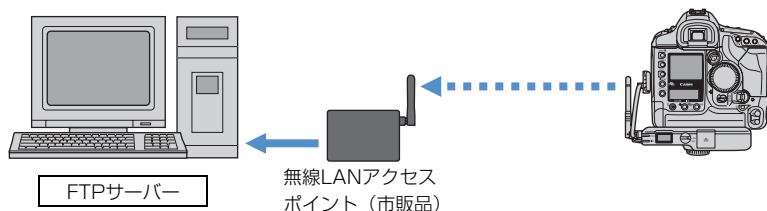


無線 LAN による画像転送 インフラストラクチャー

FTPサーバーとして機能させる	62
AirMacを設定する	63
ネットワークを設定する	66
WFT-E1の通信設定用ファイルを作る	69
WFT-E1を準備する	71
接続状態を確認する	73
画像をFTPサーバーに転送する	74
転送された画像をFTPサーバーで見る	75

インフラストラクチャーの概要

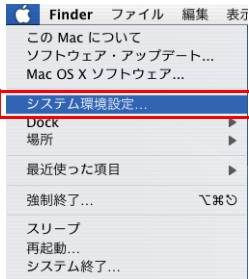
無線LANアクセスポイントを中継点にして、FTPサーバーへ画像を転送します。



無線LANアクセスポイントとFTPサーバーは、LANケーブル、または無線LANカードや無線LANアダプターで通信できるようにしておいてください。

FTPサーバーとして機能させる

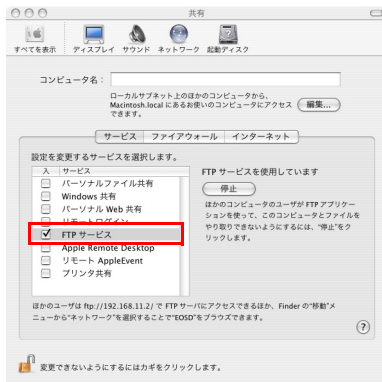
1 [アップルメニュー] → [システム環境設定...] を選ぶ



▶ 表示される [システム環境設定] の画面で [共有] をクリックします。



2 [サービス] タブをクリックし、[FTPサービス] にチェックを入れる



AirMacを設定する

1 [Finder] を開いて [アプリケーション] を表示する



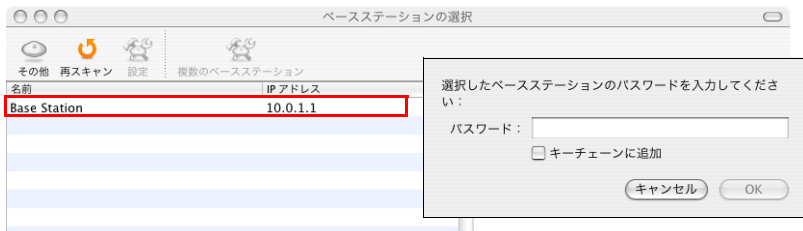
2 [ユーティリティ] フォルダを開いて、[AirMac管理ユーティリティ] をダブルクリックする



▶ [ベースステーションの選択] 画面が表示されます。

3 [名前] の欄にある項目をダブルクリックする

▶ パスワード入力画面が表示されます。



● ベースステーションのパスワードを入力して、[OK] ボタンを押します。

▶ ベースステーションの設定画面が表示されます。

● エラー画面が出て設定を読み込めない場合は、[アプリケーション] → [ユーティリティ] の中にある [AirMac設定アシスタント] を起動して以降の設定を行います。

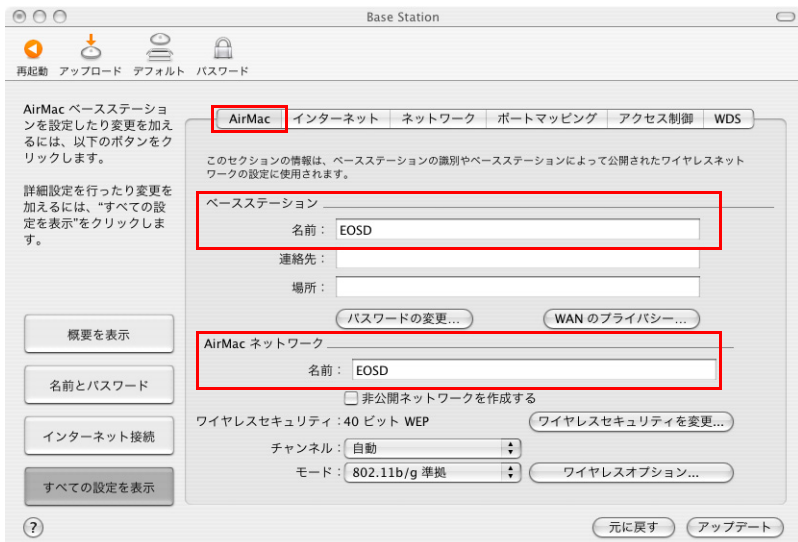


4 [すべての設定を表示] ボタンを押す

- [AirMac] と [インターネット] タブの内容を設定します。

[AirMac] タブの内容を設定する

- [AirMac] タブの内容を以下のように設定します。
- [ベースステーション] と [AirMacネットワーク] の [名前] は [EOSD] にします。



- [パスワードの変更] ボタンを押し、両方のテキストボックスに **canon** と入力して [OK] ボタンを押します。

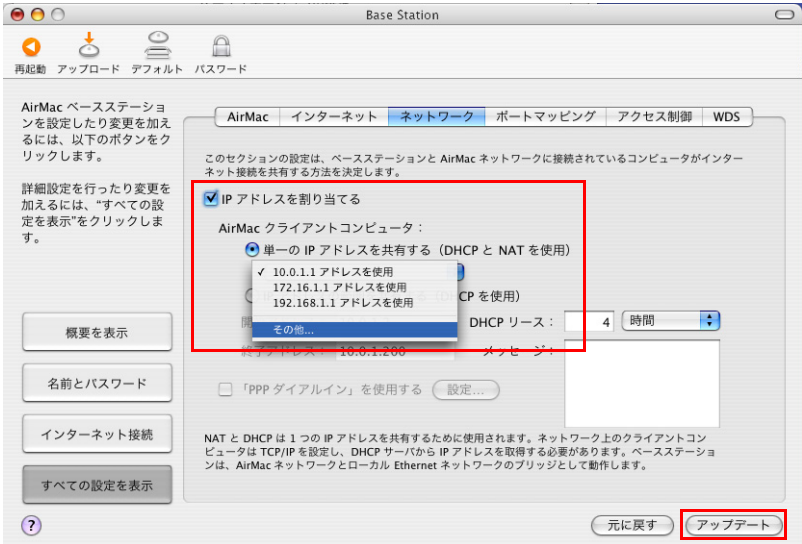


- [ワイヤレスセキュリティを変更] ボタンを押し、[40 ビット WEP] を選び、両方のテキストボックスに **canon** と入力して [OK] ボタンを押します。



【ネットワーク】 タブの内容を設定する

- [ネットワーク] タブの IPアドレスを割り当てる と 単一のIPアドレスを共有する (DHCPとNATを使用) にチェックを入れます。
- 次にプルダウンメニューから [その他] を選びます。



- 以下のように設定して [OK] を押します。



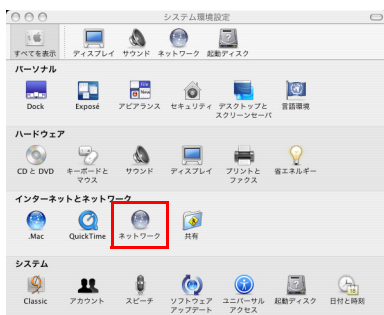
- 設定が終わったら、画面右下の [アップデート] ボタンを押します。



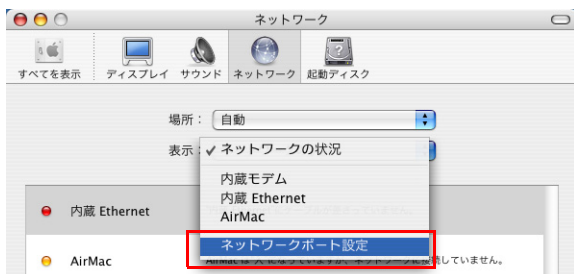
- ▶ アップデートの実行画面が表示され、完了するとベースステーションの設定画面が消えます。

ネットワークを設定する

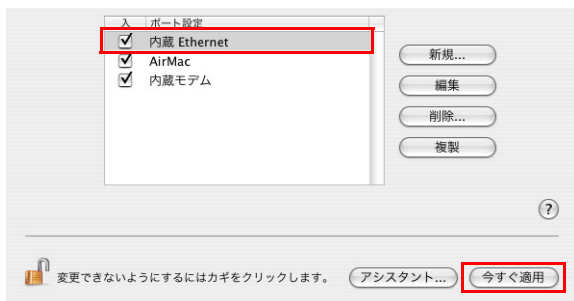
1 [ネットワーク] をクリックする



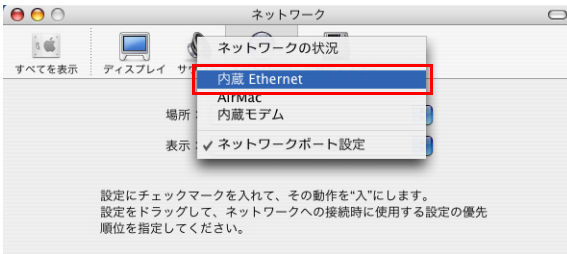
2 [表示] のプルダウンメニューから [ネットワークポート設定] を選ぶ



- [内蔵Ethernet] にチェックを入れて、[今すぐ適用] ボタンを押します。



3 [表示] のプルダウンメニューから [内蔵Ethernet] を選ぶ



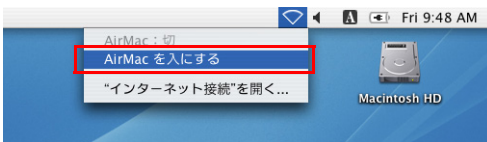
- [TCP/IP] タブの内容を以下のように設定します。



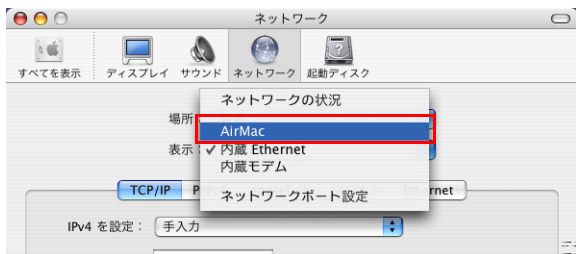
- 設定が終わったら、[今すぐ適用] ボタンを押します。
- [ネットワーク] ウィンドウはまだ閉じないでください。

4 [AirMacを入にする] を設定する

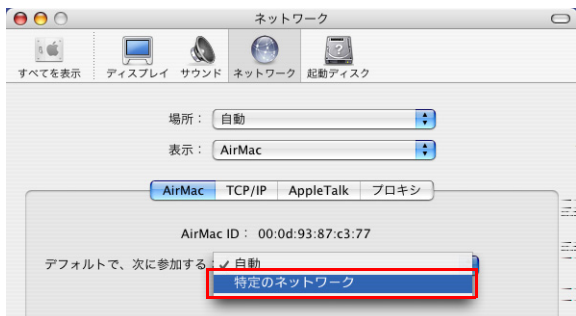
- [AirMac] アイコンをクリックして、[AirMacを入にする] を選びます。



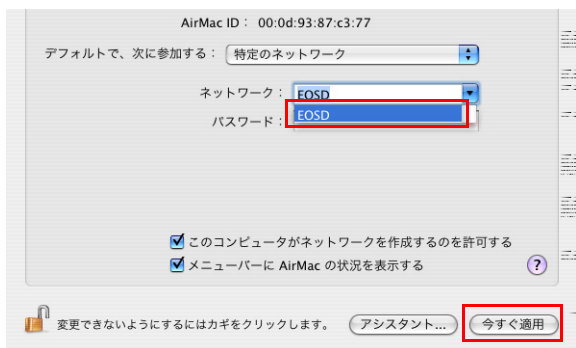
5 [表示] のプルダウンメニューから [AirMac] を選ぶ



6 [デフォルトで、次に参加する] のプルダウンメニューから [特定のネットワーク] を選ぶ



7 [ネットワーク] のプルダウンメニューから [EOSD] を選び、[今すぐ適用] ボタンを押す



WFT-E1の通信設定用ファイルを作る

付属ソフトウェアのWFT-E1 Utilityを使用して、インフラストラクチャーで画像転送するための通信設定用ファイルを作ります。

WFT-E1 Utilityを起動して、以下の設定になるようにしてください。[WFT-E1 設定ウィザード]が表示されたときは、[キャンセル] ボタンを押してください。

TCP/IP設定

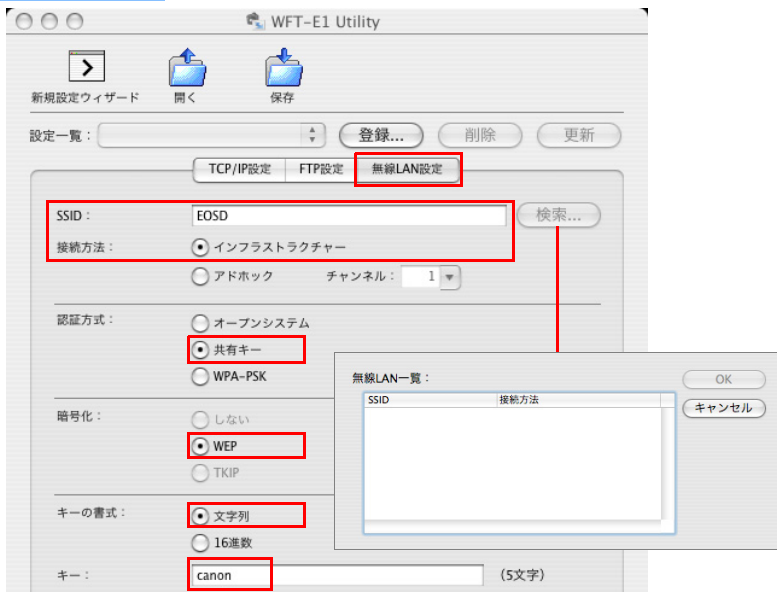


FTP設定



- [ログイン名] と [パスワード] は、[アップルメニュー] → [システム環境設定] → [アカウント] で表示される [名前] と [パスワード] を入力してください。この設定を行わないと、FTPサーバーに接続できません。

無線LAN設定



- お使いのパソコンに無線LANアクセスポイント、または無線LANアダプターが接続されているときは、[検索] ボタンを押すと、そのパソコンの無線LAN 環境を使って、近くで使われている無線LAN 端末を検索し、そのSSIDを表示します。表示されたSSIDを選択すると、その無線LAN 端末に接続できるよう、SSIDと接続方法、チャンネルの設定が自動的に行われます。
- インフラストラクチャーでは、認証方式を [オープン] に設定していると接続できません。[共有キー] か [WPA-PSK] を設定してください。
- 64ページで [ワイヤレスセキュリティ] を [40ビットWEP] に設定したときは、[暗号化] を [WEP] に (128ビットWEPも同様)、[ネットワークパスワード] を **canon** と設定したときは、[キーの書式] の [○文字列] にチェックを入れて、[キー] に **canon** と入力します。

通信設定用ファイルの保存



- [保存] ボタンを押して、通信設定用ファイルをメモリーカードに保存します。
- 通信設定用ファイルは、メモリーカードを開いたところに、ファイル名を変えずに保存してください。

WFT-E1を準備する

付属のWFT-E1/E1A Utility Diskに収録されているPDFマニュアルの、第2章『WFT-E1を準備する』を参照してください。

その中の16~24ページで説明されている一連の準備を行い、カメラに通信設定用ファイルが読み込まれた状態にしておいてください。

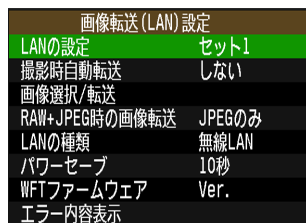
通信設定用ファイルの選択

1 メニューから【画像転送 (LAN) 設定】を選ぶ

【画像転送 (LAN) 設定】は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。

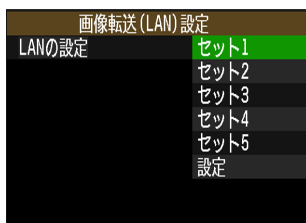


2 【LANの設定】を選ぶ



3 セット番号を選ぶ

インフラストラクチャー用の通信設定用ファイルを読み込んだセット番号を選びます。



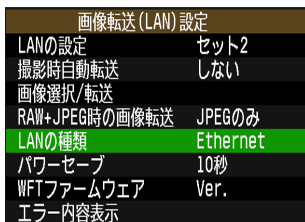
LANの種類を選択

1 メニューから [画像転送 (LAN) 設定] を選ぶ

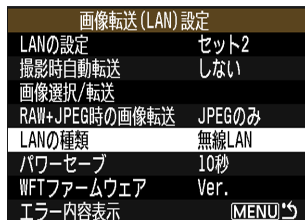
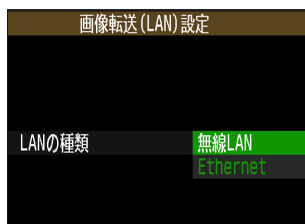
[画像転送 (LAN) 設定] は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 [LANの種類] を選ぶ



3 [無線LAN] を選ぶ



接続状態を確認する

無線LANアクセスポイントとの接続状態を確認します。

FTPサーバーと無線LANアクセスポイントを接続し、電源を入れておいてください。また、WFT-E1とカメラを接続し、電源を入れておいてください。

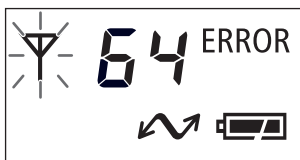
接続状態の確認は、WFT-E1と無線LANアクセスポイントを、3m以内に近づけた状態で行ってください。

接続できている場合



- WFT-E1の〈POWER〉ランプと〈LINK〉ランプが点灯して、表示パネルにリンク速度 (Mbps) と〈Y〉が表示されます。
- メニューの [パワーセーブ] で設定した時間が経過すると、〈LINK〉ランプが消えて、表示パネルのリンク速度 (Mbps) と〈Y〉も消えます。

接続できていない場合



- 表示パネルに〈ERROR〉とエラー番号が表示され、〈Y〉と〈POWER〉ランプが点滅します。
- トラブルシューティングのエラー対策 (p.103) を参照して、問題を解決してください。



画像をFTPサーバーに転送する

撮影時自動転送を例にして、画像をFTPサーバーに転送する方法を説明します。

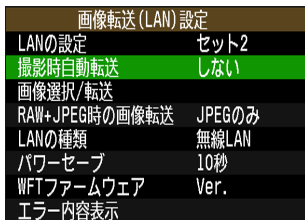
なお、カメラにメモリーカードが入っていないと画像転送できません。メモリーカードにも画像が保存されますので、空き容量の十分あるメモリーカードをカメラに入れてください。

1 メニューから【画像転送 (LAN) 設定】を選ぶ

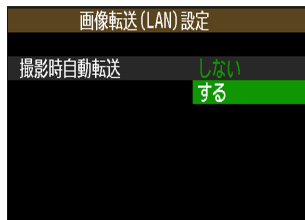
【画像転送 (LAN) 設定】は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 【撮影時自動転送】を選ぶ



3 【する】を選ぶ

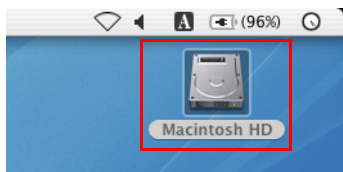


4 撮影する

▶ <LINK> ランプが点滅して、撮影した画像がFTPサーバーに転送されます。

転送された画像をFTPサーバーで見る

1 [Macintosh HD] をダブルクリックする



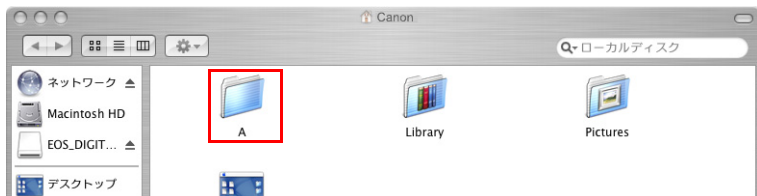
2 [ユーザ] フォルダをダブルクリックする



3 ログオンしているユーザーのフォルダをダブルクリックする



4 EOS-1Dシリーズは、[A] フォルダをダブルクリックする



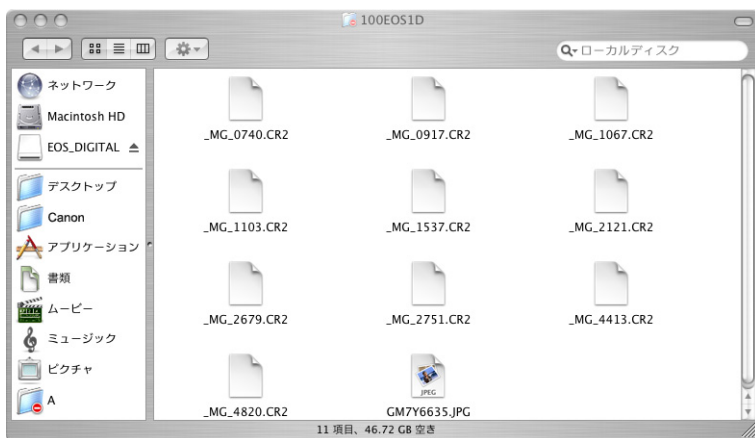
- [A] フォルダには、CFカードに保存された画像が入っています。SDカードに保存された画像が転送されているときは、[B] フォルダが自動的に作られ、その中に画像が入ります。

5 [DCIM] フォルダをダブルクリックする



6 [***CANON]、または [***EOS1D]、[***EOS5D] フォルダをダブルクリックする

▶ 転送された画像データが表示されます。



無線 LAN による画像転送 アドホック

FTPサーバーとして機能させる	78
ネットワークを設定する	79
WFT-E1の通信設定用ファイルを作る	83
WFT-E1を準備する	85
接続状態を確認する	87
画像をFTPサーバーに転送する	88
転送された画像をFTPサーバーで見る	89

アドホックの概要

無線LANカードや、無線LANアダプターを装着したFTPサーバーへ画像を直接転送します。



無線LANカードや無線LANアダプターは、ドライバをインストールしてFTPサーバーに装着しておいてください。

FTPサーバーとして機能させる

1 [アップルメニュー] → [システム環境設定...] を選ぶ

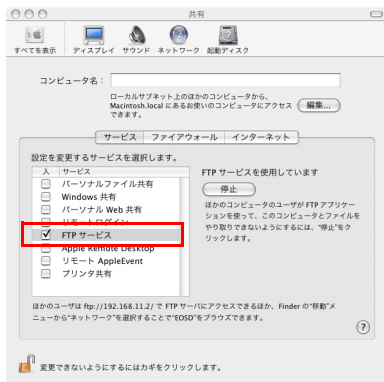


▶ 表示される [システム環境設定] の画面で [共有] をクリックします。



2 [サービス] タブをクリックし、[FTPサービス] にチェックを入れる

● 設定が終わったら左上の [すべてを表示] をクリックして、[システム環境設定] の画面に戻ります。



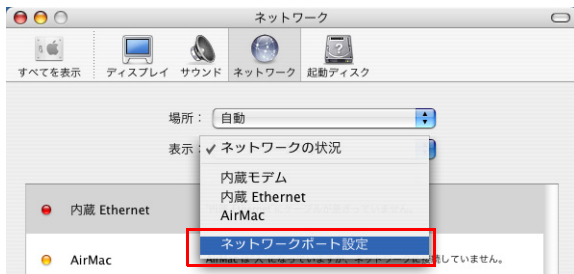
ネットワークを設定する

ネットワークを設定する

1 [ネットワーク] をクリックする



2 [表示] のプルダウンメニューから [ネットワークポート設定] を選ぶ



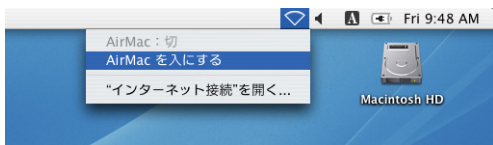
- [AirMac] にチェックを入れ、ドラッグして [AirMac] を一番上に移動させます。



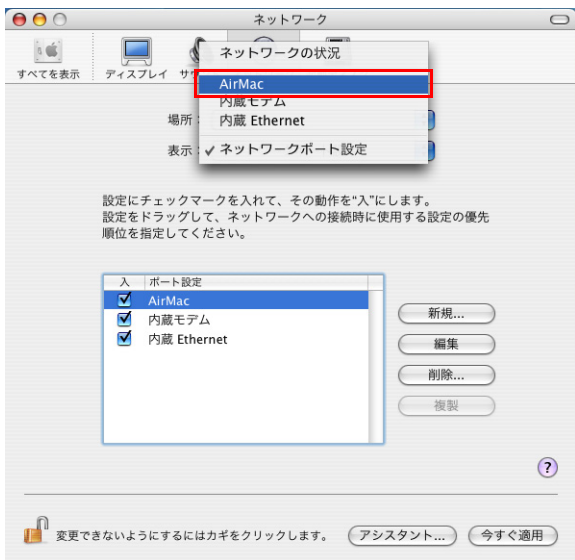
- [今すぐ適用] ボタンを押します。
- [ネットワーク] ウィンドウはまだ閉じないでください。



3 [AirMac] アイコンをクリックして、[AirMacを入にする] を選ぶ



4 [表示] のプルダウンメニューから [AirMac] を選ぶ



▶ AirMacのネットワーク設定画面が表示されます。



● 次のページで [AirMac] タブと [TCP/IP] タブの内容を設定します。

- [AirMac] タブと [TCP/IP] タブの内容を以下のように設定します。
- AirMacタブの [パスワード] にはcanonと入力します。

AirMac ID : 00:0d:93:87:c3:77

デフォルトで、次に参加する : 特定のネットワーク

ネットワーク : EOSD

パスワード :

このコンピュータがネットワークを作成するのを許可する

メニューバーに AirMac の状況を表示する

IPv4 を設定 : 手入力

IP アドレス : 192.168.11.2

サブネットマスク : 255.255.255.0

ルータ :

DNS サーバ :

検索ドメイン : (オプション)

IPv6 アドレス :

IPv6 を設定...

変更できないようにするにはカギをクリックします。 アシスタント... **今すぐ適用**

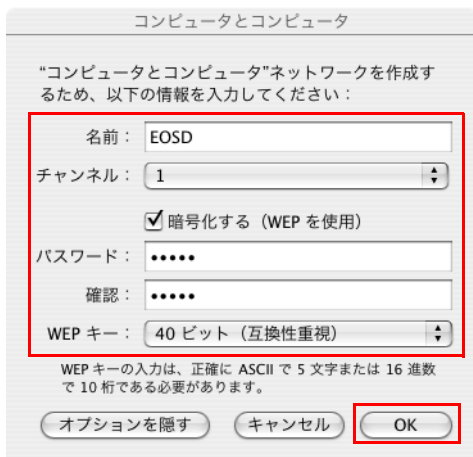
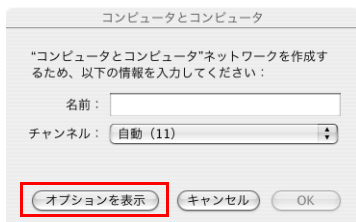
- 設定が終わったら、[今すぐ適用] ボタンを押して、[ネットワーク] ウィンドウを閉じます。

ネットワークを作成する

- 1 [AirMac] アイコンをクリックして、[ネットワークを作成...] を選ぶ



- 2 [コンピュータとコンピュータ] ウィンドウを設定する
● [オプションを表示] ボタンをクリックして、以下のように設定します。



- [パスワード] と [確認] にはcanonと入力します。
- 設定が終わったら、[OK] ボタンを押して、ウィンドウを閉じます。

WFT-E1の通信設定用ファイルを作る

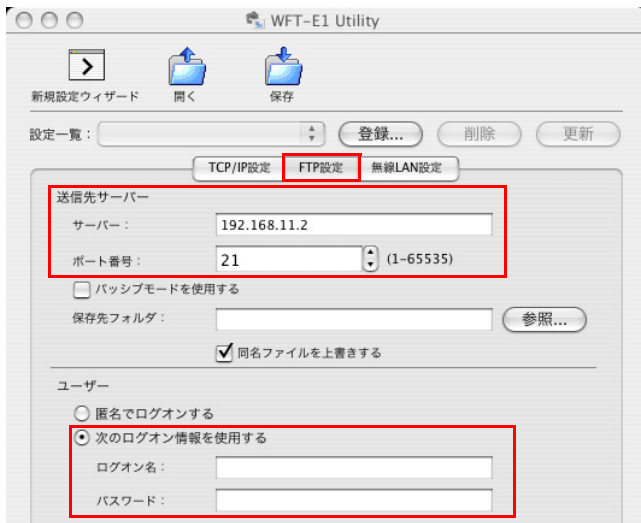
付属ソフトウェアのWFT-E1 Utilityを使用して、アドホックで画像転送するための通信設定用ファイルを作ります。

WFT-E1 Utilityを起動して、以下の設定になるようにしてください。[WFT-E1 設定ウィザード]が表示されたときは、[キャンセル] ボタンを押してください。

TCP/IP設定

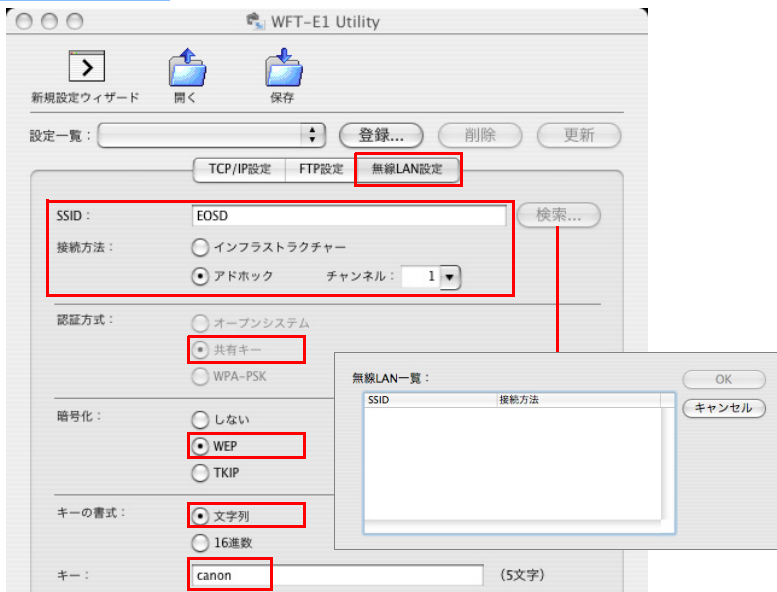


FTP設定



- [ログイン名] と [パスワード] は、[アップルメニュー] → [システム環境設定] → [アカウント] で表示される [名前] と [パスワード] を入力してください。この設定を行わないと、FTPサーバーに接続できません。

無線LAN設定



- 82 ページの [コンピュータとコンピュータ] で設定したものと同一内容を設定します。82 ページで [名前] を [EOSD] にしたときは、[SSID] に EOSD と入力します。[チャンネル] も 82 ページと同じ [チャンネル] を設定します。パスワードを canon としたときは、[キー] に canon と入力します。

通信設定用ファイルの保存



- [保存] ボタンを押して、通信設定用ファイルをメモリーカードに保存します。
- 通信設定用ファイルは、メモリーカードを開いたところに、ファイル名を変えずに保存してください。

WFT-E1を準備する

付属のWFT-E1/E1A Utility Diskに収録されているPDFマニュアルの、第2章『WFT-E1を準備する』を参照してください。

その中の16～24ページで説明されている一連の準備を行い、カメラに通信設定用ファイルが読み込まれた状態にしておいてください。

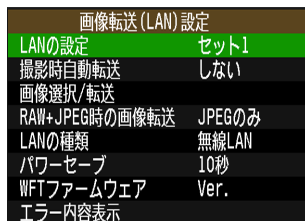
通信設定用ファイルの選択

1 メニューから【画像転送 (LAN) 設定】を選ぶ

【画像転送 (LAN) 設定】は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 【LANの設定】を選ぶ



3 セット番号を選ぶ

アドホック用の通信設定用ファイルを読み込んだセット番号を選びます。



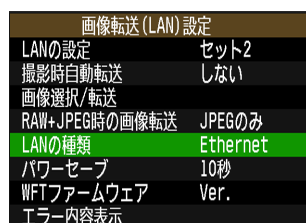
LANの種類を選択

1 メニューから [画像転送 (LAN) 設定] を選ぶ

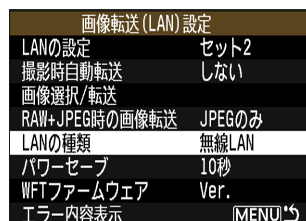
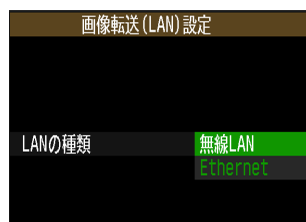
[画像転送 (LAN) 設定] は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 [LANの種類] を選ぶ



3 [無線LAN] を選ぶ



接続状態を確認する

無線LANカードや無線LANアダプターとの接続状態を確認します。

FTPサーバーに無線LANカードや無線LANアダプターを接続し、電源を入れておいてください。また、WFT-E1とカメラを接続し、電源を入れておいてください。

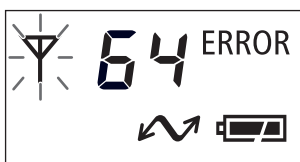
接続状態の確認は、WFT-E1と無線LANカードや無線LANアダプターを、3m以内に近づけた状態で行ってください。

接続できている場合



- WFT-E1の〈POWER〉ランプと〈LINK〉ランプが点灯して、表示パネルにリンク速度 (Mbps) と〈冫〉が表示されます。
- メニューの [パワーセーブ] で設定した時間が経過すると、〈LINK〉ランプが消えて、表示パネルのリンク速度 (Mbps) と〈冫〉も消えます。

接続できていない場合



- 表示パネルに〈ERROR〉とエラー番号が表示され、〈冫〉と〈POWER〉ランプが点滅します。
- トラブルシューティングのエラー対策 (p.103) を参照して、問題を解決してください。

画像をFTPサーバーに転送する

撮影時自動転送を例にして、画像をFTPサーバーに転送する方法を説明します。

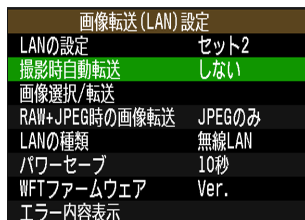
なお、カメラにメモリーカードが入っていないと画像転送できません。メモリーカードにも画像が保存されますので、空き容量の十分あるメモリーカードをカメラに入れてください。

1 メニューから【画像転送 (LAN) 設定】を選ぶ

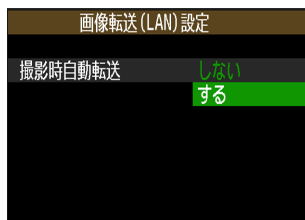
【画像転送 (LAN) 設定】は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 【撮影時自動転送】を選ぶ



3 【する】を選ぶ

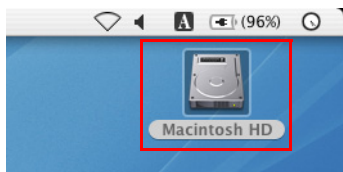


4 撮影する

▶ <LINK> ランプが点滅して、撮影した画像がFTPサーバーに転送されます。

転送された画像をFTPサーバーで見る

1 [Macintosh HD] をダブルクリックする



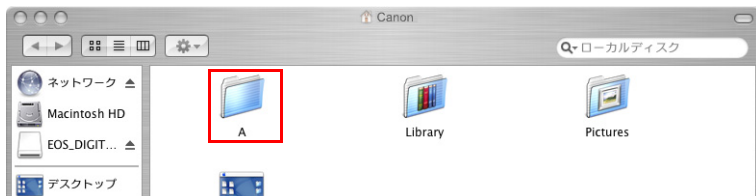
2 [ユーザ] フォルダをダブルクリックする



3 [EOSD] フォルダをダブルクリックする



4 EOS-1Dシリーズは、[A] フォルダをダブルクリックする



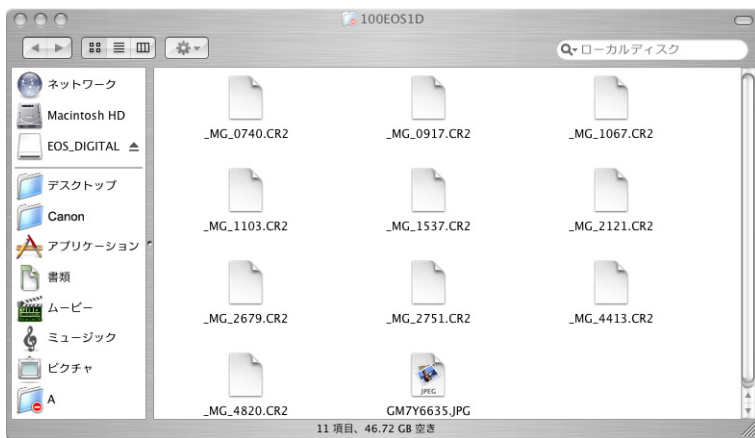
- [A] フォルダには、CFカードに保存された画像が入っています。SDカードに保存された画像が転送されているときは、[B] フォルダが自動的に作られ、その中に画像が入ります。

5 [DCIM] フォルダをダブルクリックする



6 [***CANON]、または [***EOS1D]、[***EOS5D] フォルダをダブルクリックする

▶ 転送された画像データが表示されます。



有線 LAN による画像転送

FTPサーバーとして機能させる	92
ネットワークを設定する	93
WFT-E1の通信設定用ファイルを作る	95
WFT-E1を準備する	97
接続状態を確認する	99
画像をFTPサーバーに転送する	100
転送された画像をFTPサーバーで見る	101

有線LANの概要

WFT-E1とFTPサーバーをLANケーブルで接続して画像を転送します。



FTPサーバーとWFT-E1を直接接続するときは、必ずクロスケーブルを使用してください。ストレートケーブルでは、エラー 81が表示されて通信できません。ストレートケーブルを使用するときは、ハブ、またはルーターを介してFTPサーバーとWFT-E1を接続してください。

FTPサーバーとして機能させる

共有設定を行う

1 [アップルメニュー] → [システム環境設定...] を選ぶ

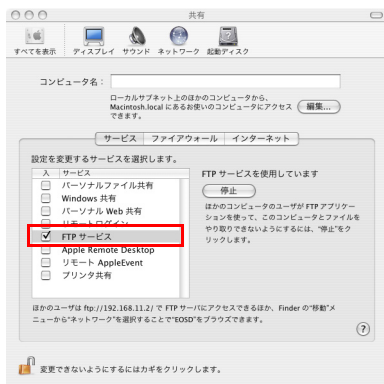


▶ 表示される [システム環境設定] の画面で [共有] をクリックします。



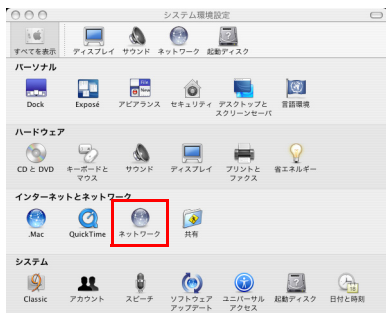
2 [サービス] タブをクリックし、[FTPサービス] にチェックを入れる

● 設定が終わったら左上の [すべてを表示] をクリックして、[システム環境設定] の画面に戻ります。

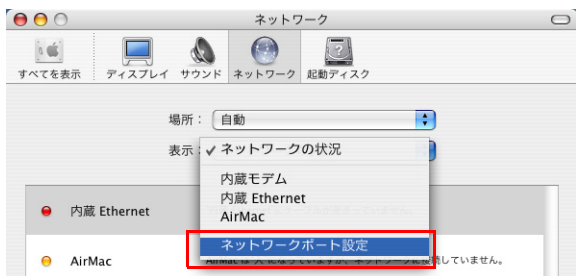


ネットワークを設定する

1 [ネットワーク] をクリックする



2 [表示] のプルダウンメニューから [ネットワークポート設定] を選ぶ



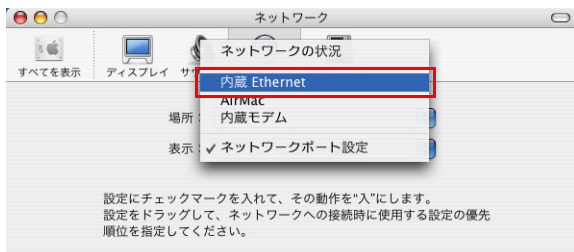
- [内蔵Ethernet] にチェックを入れます。



- [今すぐ適用] ボタンを押します。



3 [表示] のプルダウンメニューから [内蔵Ethernet] を選ぶ



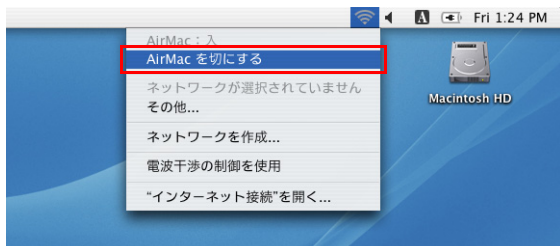
- [TCP/IP] タブの内容を以下のように設定します。



- 設定が終わったら、[今すぐ適用] ボタンを押して、[ネットワーク] ウィンドウを閉じます。

4 [AirMacを切にする] を設定する

- [AirMac] アイコンをクリックして、[AirMacを切にする] を選びます。



WFT-E1の通信設定用ファイルを作る

付属ソフトウェアのWFT-E1 Utilityを使用して、有線LANで画像転送するための通信設定用ファイルを作ります。

WFT-E1 Utilityを起動して、以下の設定になるようにしてください。[WFT-E1 設定ウィザード]が表示されたときは、[キャンセル] ボタンを押してください。

TCP/IP設定



FTP設定



- [ログイン名] と [パスワード] は、[アップルメニュー] → [システム環境設定] → [アカウント] で表示される [名前] と [パスワード] を入力してください。この設定を行わないと、FTPサーバーに接続できません

通信設定用ファイルの保存



- [保存] ボタンを押して、通信設定用ファイルをメモリーカードに保存します。
- 通信設定用ファイルは、メモリーカードを開いたところに、ファイル名を変えずに保存してください。

WFT-E1を準備する

付属のWFT-E1/E1A Utility Diskに収録されているPDFマニュアルの、第2章『WFT-E1を準備する』を参照してください。

その中の16～24ページで説明されている一連の準備を行い、カメラに通信設定用ファイルが読み込まれた状態にしておいてください。

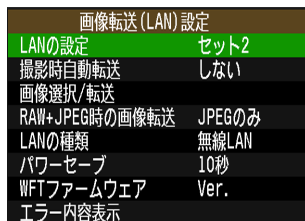
通信設定用ファイルの選択

1 メニューから【画像転送 (LAN) 設定】を選ぶ

【画像転送 (LAN) 設定】は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。

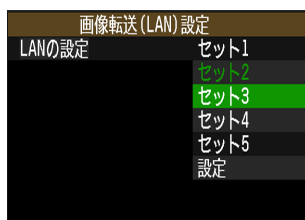


2 【LANの設定】を選ぶ



3 セット番号を選ぶ

有線LAN用の通信設定用ファイルを読み込んだセット番号を選びます。



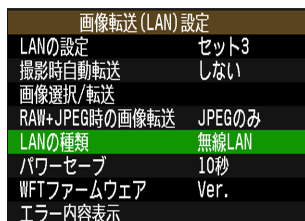
LANの種類を選択

1 メニューから [画像転送 (LAN) 設定] を選ぶ

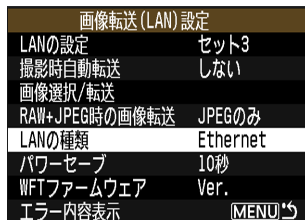
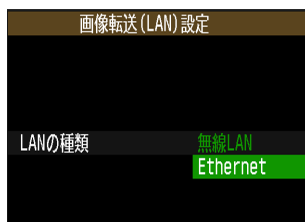
[画像転送 (LAN) 設定] は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 [LANの種類] を選ぶ



3 [Ethernet] を選ぶ



接続状態を確認する

FTPサーバーとの接続状態を確認します。

FTPサーバーとWFT-E1を直接接続するときは、必ずクロスケーブルを使用してください。ストレートケーブルでは、エラー 81が表示されて通信できません。

ストレートケーブルを使用するときは、ハブ、またはルーターを介してFTPサーバーとWFT-E1を接続してください。

FTPサーバーとWFT-E1を接続し、電源を入れておいてください。



接続できている場合



- WFT-E1の〈POWER〉ランプと〈LINK〉ランプが点灯して、表示パネルに〈品〉が表示されます。
- メニューの[パワーセーブ]で設定した時間が経過すると、〈LINK〉ランプが消えて、表示パネルの〈品〉も消えます。

接続できていない場合



- 表示パネルに〈ERROR〉とエラー番号が表示され、〈品〉と〈POWER〉ランプが点滅します。
- トラブルシューティングのエラー対策 (p.103) を参照して、問題を解決してください。

画像をFTPサーバーに転送する

撮影時自動転送を例にして、画像をFTPサーバーに転送する方法を説明します。

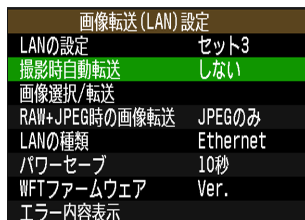
なお、カメラにメモリーカードが入っていないと画像転送できません。メモリーカードにも画像が保存されますので、空き容量の十分あるメモリーカードをカメラに入れてください。

1 メニューから [画像転送 (LAN) 設定] を選ぶ

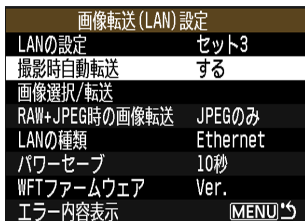
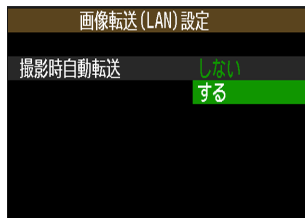
[画像転送 (LAN) 設定] は、WFT-E1とカメラを接続して、両方の電源を入れないと表示されません。



2 [撮影時自動転送] を選ぶ



3 [する] を選ぶ

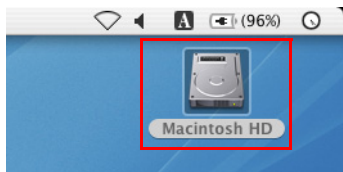


4 撮影する

▶ <LINK> ランプが点滅して、撮影した画像がFTPサーバーに転送されます。

転送された画像をFTPサーバーで見る

- 1 [Macintosh HD] をダブルクリックする



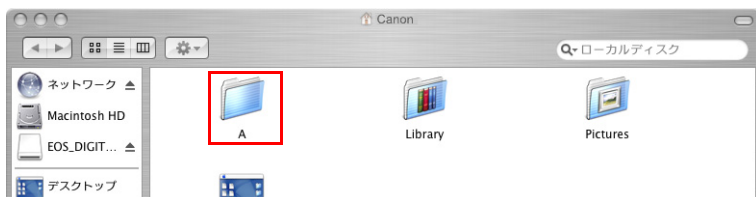
- 2 [ユーザ] フォルダをダブルクリックする



- 3 [EOSD] フォルダをダブルクリックする



- 4 EOS-1Dシリーズは、[A] フォルダをダブルクリックする



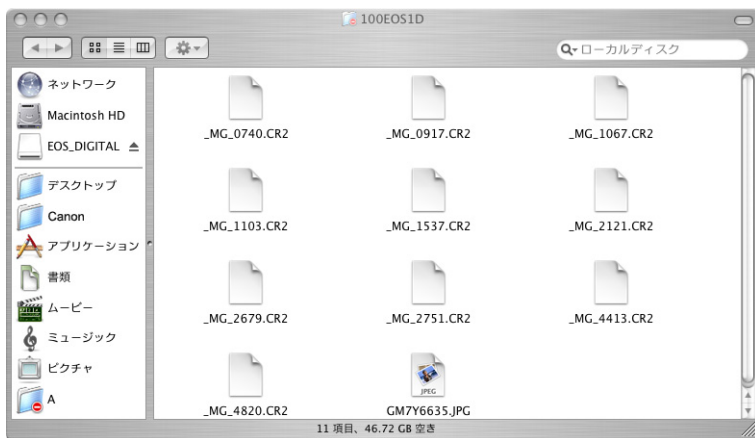
- [A] フォルダには、CFカードに保存された画像が入っています。SDカードに保存された画像が転送されているときは、[B] フォルダが自動的に作られ、その中に画像が入ります。

5 [DCIM] フォルダをダブルクリックする



6 [***CANON]、または [***EOS1D]、[***EOS5D] フォルダをダブルクリックする

▶ 転送された画像データが表示されます。



トラブルシューティング

WFT-E1 の表示パネルにエラー番号が表示されたときは、この章の対応例を参考にして、エラーの原因を取り除いてください。

下記のエラー番号をクリックすると該当する項目にジャンプします。

01 (p.104)				
21 (p.104)	22 (p.104)	23 (p.105)	24 (p.106)	25 (p.107)
41 (p.107)	42 (p.109)	43 (p.109)	44 (p.109)	45 (p.110)
46 (p.110)	47 (p.111)			
61 (p.111)	62 (p.112)	63 (p.112)	64 (p.113)	65 (p.113)
81 (p.113)	99 (p.114)			

01：カメラとの接続ケーブルに問題があります

- 1 カメラとWFT-E1はしっかり接続されていますか？
 - ▶ カメラとWFT-E1のケーブルを接続しなおしてください。また、ケーブルが断線している可能性もありますので、別のケーブルを接続してみてください。
 - ▶ EOS-1Dシリーズは、IEEE 1394ケーブルを使用してください。
- 2 カメラがオートパワーオフ状態になっていませんか？
 - ▶ カメラのオートパワーオフ状態を解除してください。それでもエラー01になるときは、カメラとWFT-E1の電源を入れなおしてください。
- 3 カメラの電源スイッチが〈OFF〉になっていませんか？
 - ▶ カメラとWFT-E1の電源を入れなおしてください。

21：DHCPサーバーからアドレスが割り当てられていません

WFT-E1の確認内容

- 1 WFT-E1の設定が【DHCPサーバーを使用する】になっています。この設定で間違いありませんか？
 - ▶ DHCPサーバーを使用していない場合は、WFT-E1をDHCPサーバーを使わない設定にしてください。(p.116 【DHCPサーバー】)

DHCPサーバーの確認内容

- 2 DHCPサーバーの電源は入っていますか？
 - ▶ DHCPサーバーの電源を入れてください。
- 3 DHCPサーバーから割り当てられるアドレスに余裕はありますか？
 - ▶ DHCPサーバーが割り振るアドレスを増やしてください。
 - ▶ DHCPサーバーからアドレスが割り振られている端末を、ネットワークから外して減らしてください。
- 4 DHCPサーバーは正常に機能していますか？
 - ▶ DHCPサーバーの設定を確認して、DHCPサーバーとして正常に機能しているか確認してください。
 - ▶ ネットワーク管理者がいるときは、DHCPサーバーを使用できる状態にするよう依頼してください。

22：DNSサーバーから応答がありません

WFT-E1の確認内容

- 1 WFT-E1の設定が【DNSサーバーを使用する】になっています。この設定で間違いありませんか？
 - ▶ DNSサーバーを使用していない場合は、WFT-E1をDNSサーバーを使わない設定にしてください。(p.117 【DNSサーバー】)

2 WFT-E1に設定しているDNSサーバーのIPアドレスは合っていますか？

- ▶ 使用するDNSサーバーと同じIPアドレスをWFT-E1に設定してください。(p.117 [アドレス])

DNSサーバーの確認内容

3 DNSサーバーの電源は入っていますか？

- ▶ DNSサーバーの電源を入れてください。

4 DNSサーバーにIPアドレスと、そのアドレスに対応する名前を正しく設定していますか？

- ▶ DNSサーバーにIPアドレスと、そのアドレスに対応する名前を正しく設定してください。

5 DNSサーバーは正常に機能していますか？

- ▶ DNSサーバーの設定を確認して、DNSサーバーとして正常に機能しているか確認してください。
- ▶ ネットワーク管理者がいるときは、DNSサーバーを使用できる状態にするよう依頼してください。

ネットワーク全体の確認内容

6 接続しようとしているネットワークに、ゲートウェイ機能を持つルーターなどが使用されていませんか？

- ▶ ネットワーク管理者がいるときは、ネットワークのゲートウェイアドレスを聞いて、その内容をWFT-E1に設定してください。(p.116 [ゲートウェイ])
- ▶ WFT-E1を含むネットワーク機器すべてに、ゲートウェイアドレスを正しく設定してください。

23：IPアドレスが重複しています

WFT-E1の確認内容

1 WFT-E1と同じネットワークに接続している機器が、WFT-E1と同じIPアドレスを使用していないですか？

- ▶ WFT-E1のIPアドレスを変更して、同じネットワークに接続している機器とIPアドレスが重複しないようにしてください。(p.116 [IPアドレス]) または、IPアドレスが重複している他の機器のIPアドレスを変更してください。
- ▶ DHCPサーバーを使用するネットワーク環境で、WFT-E1がIPアドレスを使用する設定になっているときは、WFT-E1をDHCPサーバーを使用する設定にしてください。(p.116 [DHCPサーバー])

24：プロキシサーバーから応答がありません

WFT-E1の確認内容

- 1 WFT-E1の設定が[プロキシを使用する]になっています。この設定で間違いありませんか？
 - ▶ プロキシサーバーを使用していない場合は、プロキシサーバーを使用しない設定にしてください。(p.120 [プロキシ])
- 2 WFT-E1 に設定しているプロキシサーバーの [アドレス] と [ポート番号] は、プロキシサーバーと同じ設定になっていますか？
 - ▶ プロキシサーバーと同じアドレス、ポート番号をWFT-E1に設定してください。(p.120 [プロキシ])
- 3 WFT-E1の [プロキシ] の設定で、[サーバー名] だけを設定していませんか？
 - ▶ WFT-E1 にプロキシサーバーの [アドレス] が設定されていないときは、DNS サーバーを使用する設定にして、DNSサーバーのアドレスを設定してください。(p.117 [DNSサーバー]、[アドレス])
また、使用するプロキシサーバーのサーバー名とポート番号が、間違いなく設定されているか確認してください。

プロキシサーバーの確認内容

- 4 プロキシサーバーの電源は入っていますか？
 - ▶ プロキシサーバーの電源を入れてください。
- 5 プロキシサーバーは正常に機能していますか？
 - ▶ プロキシサーバーの設定を確認して、プロキシサーバーとして正常に機能しているか確認してください。
 - ▶ ネットワーク管理者がいるときは、プロキシサーバーのアドレス、またはサーバー名とポート番号を聞いて、その内容をWFT-E1に設定してください。

ネットワーク全体の確認内容

- 6 接続しようとしているネットワークに、ゲートウェイ機能を持つルーターなどが使用されていませんか？
 - ▶ ネットワーク管理者がいるときは、ネットワークのゲートウェイアドレスを聞いて、その内容をWFT-E1に設定してください。(p.116 [ゲートウェイ])
 - ▶ WFT-E1を含むネットワーク機器すべてに、ゲートウェイアドレスを正しく設定してください。

25：ほかの端末が、同じIPアドレスを設定しました

- 1 WFT-E1と同じネットワークに接続している機器が、WFT-E1と同じIPアドレスを使用していませんか？
 - ▶ このエラーは、WFT-E1がネットワークに接続している状態で、ほかの機器がWFT-E1と同じIPアドレスを設定してネットワークに接続してきたときに発生します。WFT-E1のIPアドレスを変更して、同じネットワークに接続している機器とIPアドレスが重複しないようにしてください。(p.116 [IPアドレス])
または、IPアドレスが重複している他の機器のIPアドレスを変更してください。

41：FTPサーバーに接続できません

WFT-E1の確認内容

- 1 WFT-E1に設定しているFTPサーバーのIPアドレスは合っていますか？
 - ▶ FTPサーバーのIPアドレスを以下の方法で確認して、FTPサーバーと同じIPアドレスをWFT-E1に設定してください。(p.118 [送信先サーバー])
Windows 2000、Windows XPは、[コマンドプロンプト] (p.22) でIPアドレスを確認します。
Mac OS Xは、[Finder] → [アプリケーション] → [ターミナル] を開き、`ifconfig -a` と入力して[Return] キーを押します。[en0] 項目 [inet] の `***.***.***.***` がipアドレスです。
- 2 WFT-E1に設定しているFTPサーバーの [ポート番号] は、FTPサーバーで設定しているポート番号と合っていますか？
 - ▶ ポート番号は通常 21 で、WFT-E1、FTPサーバーとも同じポート番号を設定します。FTPサーバーのポート番号をWFT-E1に設定してください。(p.118 [送信先サーバー])
- 3 WFT-E1で行っているFTPサーバーの設定で、[サーバー名] だけを設定してる場合、DNSサーバーの設定も行っていますか？
 - ▶ WFT-E1にFTPサーバーの [アドレス] が設定されていないときは、DNSサーバーを使用する設定にして、DNSサーバーのアドレスをWFT-E1に設定してください。(p.117 [DNSサーバー]、[アドレス])
また、使用するFTPサーバーのサーバー名が、間違いなく設定されているか確認してください。

FTPサーバーの確認内容

- 4 FTPサーバーは正常に機能していますか？
 - ▶ パソコンをFTPサーバーとして機能するよう設定していない場合は、本書を参照して、FTPサーバーとして機能するよう設定してください。
 - ▶ ネットワーク管理者がいるときは、FTPサーバーのアドレスとポート番号を聞いて、その内容をWFT-E1に設定してください。

5 FTPサーバーの電源は入っていますか？

- ▶ FTPサーバーの電源を入れてください。省電力モードで電源が切れている可能性もあります。

6 FTPサーバーに設定しているIPアドレスは、WFT-E1に設定しているFTPサーバーの【アドレス】と合っていますか？

- ▶ FTPサーバーに設定しているIPアドレスと、WFT-E1に設定しているFTPサーバーのIPアドレスを、同じ設定にしてください。

7 セキュリティソフトウェアのファイアウォールを有効にしていますか？

- ▶ セキュリティソフトウェアによっては、ファイアウォールでFTPサーバーへの接続制限をかけている可能性があります。ファイアウォールの設定を変更して、FTPサーバーに接続できるようにしてください。
- ▶ WFT-E1を【パッシブモードを使用する】設定にすると、FTPサーバーに接続できる場合があります。

8 ブロードバンドルーターを介してFTPサーバーに接続していませんか？

- ▶ ブロードバンドルーターによっては、ファイアウォールでFTPサーバーへの接続制限をかけている可能性があります。ファイアウォールの設定を変更して、FTPサーバーに接続できるようにしてください。
- ▶ WFT-E1を【パッシブモードを使用する】設定にすると、FTPサーバーに接続できる場合があります。

9 Windows XP Service Pack 2をお使いの場合、【Windowsファイアウォール】でFTPサーバーに接続できない設定になっていませんか？

- ▶ 本書の「ファイアウォールの設定を変更する」を参照して、FTPサーバーに接続できる設定にしてください。(p.12)

ネットワーク全体の確認内容

10 接続しようとしているネットワークに、ゲートウェイ機能を持つルーターなどが使用されていませんか？

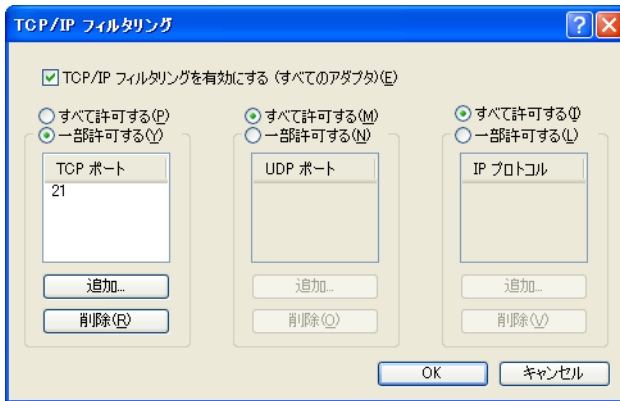
- ▶ ネットワーク管理者がいるときは、ネットワークのゲートウェイアドレスを聞いて、その内容をWFT-E1に設定してください。(p.116【ゲートウェイ】)
- ▶ WFT-E1を含むネットワーク機器すべてに、ゲートウェイアドレスを正しく設定してください。

42：FTPサーバーから接続を拒否されました

FTPサーバーの確認内容

- 1 FTPサーバーが、特定のIPアドレスのみ接続を許可する設定になっていませんか？
 - ▶ FTPサーバーの設定を変更して、WFT-E1に設定しているTCP/IPの [IPアドレス] で接続できるようにしてください。

Windows 2000、Windows XPは、[スタート] ボタン→ [コントロールパネル] → [ネットワーク接続] ダブルクリック→ [ローカルエリア接続] 右クリック→ [プロパティ] → [インターネットプロトコル (TCP/IP)] ダブルクリック→ [詳細設定] ボタン→ [オプション] タブ→ [TCP/IPフィルタリング] ダブルクリック→ [一部許可する] → [追加] ボタン→TCPポート [21] 入力→ [OK] ボタンで設定します。



43：FTPサーバーに接続できません

サーバーからのリプライコードがエラーを示しています

FTPサーバーの確認内容

- 1 FTPサーバーで設定している最大接続数を超えて接続していませんか？
 - ▶ FTPサーバーに接続しているネットワーク機器を少なくするか、以下の手段でFTPサーバーに設定している最大接続数を増やしてください。
 - ▶ Windows 2000、Windows XPは、[FTPサイト] タブ (p.18) で [最大接続数] の数を増やします。

44：FTPサーバーから切断できません

サーバーからのリプライコードがエラーを示しています

FTPサーバーに対する接続解除が、何らかの理由でうまくいかないときに表示されるエラーです。

FTPサーバーとカメラ、WFT-E1の電源を入れなおしてください。

45：FTPサーバーにログオンできません サーバーからのリプライコードがエラーを示しています

WFT-E1の確認内容

1 WFT-E1に設定している [ログオン名] は正しいですか？

- ▶ FTPサーバーにログオンするログオン名を確認してください。また、大文字、小文字の使い分けも確認して、正しいログオン名をWFT-E1に設定してください。(p.119 [ログオン名])

Windows 2000、Windows XPで、ログオン名に anonymous を使用している場合は、FTPサーバーが匿名での接続を許可する設定になっているか確認してください。

Mac OS Xは、[アップル] メニュー → [システム環境設定] → [アカウント] で表示される [名前] と [パスワード] を設定してください。

2 WFT-E1に設定している [ログオン・パスワード] は正しいですか？

- ▶ FTPサーバーにログオン・パスワードが設定されているときは、大文字、小文字の使い分けも確認して、正しいログオン・パスワードをWFT-E1に設定してください。(p.119 [ログオン・パスワード])

FTPサーバーの確認内容

3 FTPサーバーのファイルアクセス権は、読み取り／書き込み／ログアクセス可能な設定になっていますか？

- ▶ Windows 2000、Windows XPは、[ホームディレクトリ] タブ (p.18) の [読み取り]、[書き込み]、[ログアクセス] にチェックを入れます。

Mac OS Xは、保存先フォルダをクリックし、メニューの [ファイル] → [情報を見る] を選びます。表示される画面の [所有権とアクセス権] で、[権限] の設定を [読み／書き] に変更します。

46：データセッションに対し、サーバーからのリプライコードがエラーを示しています

FTPサーバーの確認内容

1 FTPサーバーが接続を切断しました。

- ▶ FTPサーバーを再起動してください。

2 FTPサーバーのファイルアクセス権は、読み取り／書き込み／ログアクセス可能な設定になっていますか？

- ▶ Windows 2000、Windows XPは、[ホームディレクトリ] タブ (p.18) の [読み取り]、[書き込み]、[ログアクセス] にチェックを入れます。

Mac OS Xは、保存先フォルダをクリックし、メニューの [ファイル] → [情報を見る] を選びます。表示される画面の [所有権とアクセス権] で、[権限] の設定を [読み／書き] に変更します。

3 FTPサーバーの保存先フォルダにアクセス権を設定していませんか？

- ▶ WFT-E1から転送された画像が保存できるよう、FTPサーバーにある保存先フォルダのアクセス権を設定してください。
- ▶ Windows 2000、Windows XPは、保存先フォルダのプロパティでアクセス権を設定します。
Mac OS Xは、保存先フォルダをクリックし、メニューの [ファイル] → [情報を見る] を選びます。表示される画面の [所有権とアクセス権] で、[権限] の設定を [読み/書き] に変更します。

4 サーバーの電源は入っていますか？

- ▶ サーバーの電源を入れてください。省電力モードで電源が切れている可能性もあります。

5 FTPサーバーのハードディスクがいっぱいになっていませんか？

- ▶ ハードディスクの空き容量を増やしてください。

47：FTPサーバーから、画像ファイルの転送完了通知を取得できませんでした

FTPサーバーからの転送完了通知を、何らかの理由で受けられなかったときに表示されるエラーです。

FTPサーバーとカメラ、WFT-E1の電源を入れなおし、画像を再度転送してください。

61：同じSSIDの無線LAN端末が見つかりません

- 1 WFT-E1と無線LANアクセスポイント（または無線LAN端末）のアンテナの間に、見通しをさえぎる障害物はありませんか？
 - ▶ WFT-E1と無線LANアクセスポイント（または無線LAN端末）のアンテナを、互いに見通しの良くなる場所に移動させてください。
 - ▶ WFT-E1用の通信距離延長アンテナERA-E1（別売）を使用してください。
- 2 何らかの理由で、WFT-E1と無線LANアクセスポイント（または無線LAN端末）の無線LAN接続が切れたあと、再接続できない状態になっています。
 - ▶ カメラとWFT-E1の電源を入れなおしてください。

WFT-E1の確認内容

3 WFT-E1に無線LANアクセスポイントと同じSSIDを設定していますか？

- ▶ 無線LANアクセスポイントのSSIDを確認して、同じSSIDをWFT-E1に設定してください。（p.121 [SSID]）

4 WFT-E1のアンテナはゆるんでいませんか？

- ▶ WFT-E1のアンテナ取り付け部がゆるんでないか確認してください。

無線LANアクセスポイントの確認内容

- 無線LANアクセスポイントの電源は入っていますか？
 - ▶ 無線LANアクセスポイントの電源を入れてください。
- IEEE802.11a対応の無線LANアクセスポイントをお使いの場合、無線LANアクセスポイントの設定がIEEE802.11a固定になっていませんか？
 - ▶ 無線LANアクセスポイントを、IEEE802.11b/gで通信できるように設定してください。
- MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているWFT-E1のMACアドレスを無線LANアクセスポイントに登録していますか？
 - ▶ 使用しているWFT-E1のMACアドレス (p.121 [MACアドレス]) を無線LANアクセスポイントに登録してください。

62：無線LAN端末からの応答がありません

WFT-E1の確認内容

- WFT-E1が、インフラストラクチャーで通信する設定になっていませんか？
 - ▶ WFT-E1を、アドホックで通信する設定にしてください。(p.121 [詳細設定])
- WFT-E1のアンテナはゆるんでいませんか？
 - ▶ WFT-E1のアンテナ取り付け部がゆるんでないか確認してください。

無線LAN端末の確認内容

- アドホックで通信するための無線LAN端末が近くにありますか？
 - ▶ アドホックに設定した無線LAN端末を、WFT-E1の近くに用意してください。

FTPサーバーの確認内容

- 無線LAN端末を接続（または内蔵）したFTPサーバーの電源は入っていますか？
 - ▶ FTPサーバーの電源を入れて、アドホックで通信できるようにしてください。

63：無線LANの認証に失敗しました

- WFT-E1と無線LANアクセスポイントで、同じ認証方式を設定していますか？
 - ▶ WFT-E1で設定できる認証方式は、[オープン]、[共有キー]、[WPA-PSK]です。(p.121 [詳細設定])
 - ▶ AirMacでインフラストラクチャーを行うときは、[オープン]では接続できません。WFT-E1に[共有キー]を設定してください。(p.70、p.121 [詳細設定])
- WFT-E1と無線LANアクセスポイントで、同じ認証用のキーを設定していますか？
 - ▶ 大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用のキーをWFT-E1と無線LANアクセスポイントに設定してください (p.19、23、64、70、p.121 [詳細設定])。
- MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているWFT-E1のMACアドレスを無線LANアクセスポイントに登録していますか？
 - ▶ 使用しているWFT-E1のMACアドレス (p.121 [MACアドレス]) を無線LANアクセスポイントに登録してください。

64：無線LAN端末に接続できません

- 1 WFT-E1と無線LANアクセスポイントで、同じ暗号化方式を設定していますか？
 - ▶ WFT-E1で設定できる暗号化方式は、[WEP]、[TKIP]です。(p.121 [詳細設定])
- 2 MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているWFT-E1のMACアドレスを無線LANアクセスポイントに登録していますか？
 - ▶ 使用しているWFT-E1のMACアドレス (p.121 [MACアドレス]) を無線LANアクセスポイントに登録してください。

65：無線LANの接続が切れました

- 1 WFT-E1と無線LANアクセスポイント（または無線LAN端末）のアンテナの間に、見通しをさえぎる障害物はありませんか？
 - ▶ WFT-E1と無線LANアクセスポイント（または無線LAN端末）のアンテナを、互いに見通しの良くなる場所に移動させてください。
 - ▶ WFT-E1用の通信距離延長アンテナERA-E1（別売）を使用してください。
- 2 何らかの理由で、WFT-E1と無線LANアクセスポイント（または無線LAN端末）の無線LAN接続が切れたあと、再接続できない状態になっています。
 （無線LANアクセスポイントにほかの端末からのアクセスが集中している場合や、電子レンジが近くで使用されている場合、天候の悪化などの影響が考えられます）
 - ▶ カメラとWFT-E1の電源を入れなおしてください。

WFT-E1の確認内容

- 3 WFT-E1のアンテナはゆるんでいませんか？
 - ▶ WFT-E1のアンテナ取り付け部がゆるんでないか確認してください。

81：有線LANの接続が切れました

- 1 LANケーブルはしっかり接続されていますか？
 - ▶ WFT-E1からサーバーにかけてのLANケーブルを接続しなおしてください。また、ケーブルが断線している可能性もありますので、別のケーブルを接続してみてください。
- 2 LANケーブルは、ストレートケーブルとクロスケーブルを適切に使っていますか？
 - ▶ WFT-E1とサーバーを直接接続するときは、クロスケーブルで接続してください。ハブやルーターなどを介して接続するときは、ストレートケーブルで接続してください。
- 3 ハブやルーターの電源は入っていますか？
 - ▶ ハブやルーターの電源を入れてください。
- 4 サーバーの電源は入っていますか？
 - ▶ サーバーの電源を入れてください。省電力モードで電源が切れている可能性もあります。

99

WFT-E1の確認内容

- 1 エラー 01～81以外の以上が発生しました。
- ▶ WFT-E1の電源スイッチを〈OFF〉にして、バッテリーを抜き差ししてください。なお、エラー 99の場合は、液晶モニターの [エラー内容表示] を選択してもエラー内容は表示されません。

資料：LAN の設定を カメラで変更する

カメラに読み込んだ通信設定用ファイルを、メニュー操作で変更する方法を説明します。なお、この章では、メニュー画面に表示される用語を主体にして、メニューの流れを説明しています。

TCP/IPの設定

DHCPサーバー

[画像転送(LAN)設定] → [LANの設定] → [設定] → [TCP/IP] → [DHCPサーバー]:使わない/使うを選択

IPアドレス

[画像転送(LAN)設定] → [LANの設定] → [設定] → [TCP/IP] → [IPアドレス]:数値入力

- 数値入力の方法は、[日付/時刻] の操作と同じです。

サブネットマスク

[画像転送(LAN)設定] → [LANの設定] → [設定] → [TCP/IP] → [サブネットマスク]:数値入力

- 数値入力の方法は、[日付/時刻] の操作と同じです。

ゲートウェイ

[画像転送(LAN)設定] → [LANの設定] → [設定] → [TCP/IP] → [ゲートウェイ]:数値入力

- 数値入力の方法は、[日付/時刻] の操作と同じです。

DNSサーバーの設定

DNSサーバー

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [DNSサーバー] → [DNSサーバー] : 使わない / 使うを選択

アドレス

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [DNSサーバー] → [アドレス] : 数値入力

- DNSサーバーを使うときに入力します。
- 数値入力の方法は、[日付/時刻] の操作と同じです。

FTPサーバーの設定

送信先サーバー

【サーバー名】

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [FTPサーバー] → [送信先サーバー] → [サーバー名] : サーバー名、またはアドレス入力

【ポート番号】

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [FTPサーバー] → [送信先サーバー] → [ポート番号] : 65535以下の数値入力

仮想キーボードの操作方法について



サーバー名などの入力は、以下の方法で行います。

EOS-1Dシリーズの場合

入力欄のカーソルの移動 :

〈〉 ボタンを押しながら 〈〉 を回します。

入力欄の文字の削除 :

〈〉 ボタンを押すと、カーソルの左にある文字が削除されます。

キーボード文字の選択と入力 :

〈SELECT〉 ボタンを押しながら 〈〉 を回して文字を選択します。ボタンから指を離すとカーソル位置に文字が入力されます。

入力の終了 :

〈MENU〉 ボタンを押すと、入力結果を反映して、1つ上の画面に戻ります。

入力のキャンセル :


〈〉 ボタンを押すと、入力前の状態のまま、1つ上の画面に戻ります。

EOS-1Dシリーズ以外の場合


入力欄とキーボードの切り換え：

〈JUMP〉 ボタンを押して切り換えます。



入力欄のカーソルの移動：

〈〉を回します。

入力欄の文字の削除：

〈〉 ボタンを押すと、カーソルの左にある文字が削除されます。

キーボード文字の選択と入力：

〈〉を回して文字を選択します。〈〉 ボタンを押すとカーソル位置に文字が入力されます。

入力の終了：

〈MENU〉 ボタンを押すと、入力結果を反映して、1つ上の画面に戻ります。

入力のキャンセル：

〈INFO.〉 ボタンを押すと、入力前の状態のまま、1つ上の画面に戻ります。

ログオン名

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [FTPサーバー] → [ログオン名]：ログオン名入力

ログオン・パスワード

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [FTPサーバー] → [ログオン・パスワード]：ログオン・パスワード入力

保存先フォルダ

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [FTPサーバー] → [保存先フォルダ]：保存先フォルダ入力

パッシブモード

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [FTPサーバー] → [パッシブモード] : 使わない/使うを選択

プロキシ

[プロキシ]

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [FTPサーバー] → [プロキシ] → [プロキシ] : 使わない/使うを選択

[アドレス]

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [FTPサーバー] → [プロキシ] → [アドレス] : 数値入力
● 数値入力の方法は、[日付/時刻] の操作と同じです。

[ポート番号]

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [FTPサーバー] → [プロキシ] → [ポート番号] : 65535以下の数値入力

同名ファイルの上書き

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [FTPサーバー] → [同名ファイルの上書き] : する/しないを選択

無線LANの設定

SSID

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [無線LAN] → [SSID] : SSID入力

詳細設定

接続方法と、認証方式、暗号化などの設定を行います。

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [無線LAN] → [詳細設定] : 無線LANアクセスポイント (または無線LANアダプター) の設定内容を入力していくと、以下のように画面が自動的に送られていきます。

設定できる内容は、組み合わせによって自動的に変わります。



MACアドレス

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [無線LAN] → [MACアドレス] : MACアドレスを表示します

設定内容の保護と保存

設定内容の保護

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [設定内容の保護] : 切/入を選択

- LANの設定を不用意に変更したくないときは、[入] を選択します。
- LANの設定をカメラで変更するときは、[切] を選択します。

設定内容の保存

[画像転送 (LAN) 設定] → [LANの設定] → [設定] → [設定内容の保存] → [OK] : メモリーカードに設定内容が保存されます

- CanonおよびEOSは、キヤノン株式会社の商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における商標または登録商標です。なお、本書では、Windows XP ProfessionalをWindows XP、Windows 2000 ProfessionalをWindows 2000と表記しています。
- Macintosh は、米国および他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- WPAは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。



キヤノン株式会社

キヤノン販売株式会社 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

お客様相談窓口

製品の取り扱い方法、修理サービスのご相談は、機種名をご確認のうえ、お買い上げの販売店または、サービス窓口にご相談ください。

キヤノンカメラサイトのご案内

キヤノンデジタルカメラのホームページを開設しています。カメラに関する情報を掲載しているコンテンツ等もございますので、インターネットをご利用の方は、お気軽にお立ち寄りください。

キヤノン株式会社／キヤノン販売株式会社
canon.jp/eos-d

この使用説明書は、2005年10月に作成したものです。それ以降に発売された製品との組み合わせにつきましては、サービス窓口にお問い合わせください。